

令和4年度 一般会計決算附属資料

商工観光部 主要な施策の成果

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部																																																																																								
	項	01 総務管理費							187,397千円	187,397千円	0千円	100.0%																																																																																				
	目	17 諸費										(参考)当初予算額																																																																																				
	事業	07 原油価格・物価高騰対策支援給付金給付事業										0千円																																																																																				
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金			187,397千円																																																																																									
目的	新型コロナウイルス感染症及び国際情勢等に起因する急激な原油価格の高騰を受け、厳しい経営状況にある市内事業者及び市内農林漁業者等の負担軽減と経営の安定を図る。		主な財源																																																																																													
主要な事務・事業の概要	<p>【事業所光熱費対策事業】</p> <p>事業の用に供する光熱費等（電気、ガス、ガソリン、軽油、灯油、重油及び混合油）の10%を交付（上限：法人/300千円、個人/100千円）</p> <p>【運輸車両等燃料費対策事業】</p> <p>事業用車両の運行に要した燃料費の10%を対象事業用車両で割った額（上限：普通自動車/30千円、小型自動車/25千円、軽自動車/5千円）を交付</p> <p>○原油価格高騰対策支援給付金 104,259千円</p> <p>対象期間：令和3年11月～令和4年10月のうち任意に選択した3か月分</p> <p>受付期間：令和4年8月～令和5年3月</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">全体</th> <th colspan="2">内運輸車両等燃料費対策分</th> </tr> <tr> <th>交付件数</th> <th>交付額</th> <th>交付件数</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>商工振興課</td> <td>1,069件</td> <td>85,594千円</td> <td>35件</td> <td>10,315千円</td> </tr> <tr> <td>障害者福祉課</td> <td>21件</td> <td>2,177千円</td> <td>11件</td> <td>865千円</td> </tr> <tr> <td>長寿福祉課</td> <td>72件</td> <td>8,603千円</td> <td>21件</td> <td>1,159千円</td> </tr> <tr> <td>農業振興課</td> <td>215件</td> <td>7,052千円</td> <td>0件</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>農林整備課</td> <td>3件</td> <td>396千円</td> <td>0件</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>海業水産課</td> <td>11件</td> <td>437千円</td> <td>0件</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,391件</td> <td>104,259千円</td> <td>67件</td> <td>12,339千円</td> </tr> </tbody> </table>					全体		内運輸車両等燃料費対策分		交付件数	交付額	交付件数	交付額	商工振興課	1,069件	85,594千円	35件	10,315千円	障害者福祉課	21件	2,177千円	11件	865千円	長寿福祉課	72件	8,603千円	21件	1,159千円	農業振興課	215件	7,052千円	0件	0千円	農林整備課	3件	396千円	0件	0千円	海業水産課	11件	437千円	0件	0千円	計	1,391件	104,259千円	67件	12,339千円	<p>○エネルギー価格高騰対策支援給付金 83,138千円</p> <p>対象期間：令和4年11月～令和5年1月</p> <p>受付期間：令和5年1月～令和5年3月</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">全体</th> <th colspan="2">内運輸車両等燃料費対策分</th> </tr> <tr> <th>交付件数</th> <th>交付額</th> <th>交付件数</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>商工振興課</td> <td>972件</td> <td>70,796千円</td> <td>29件</td> <td>8,068千円</td> </tr> <tr> <td>障害者福祉課</td> <td>17件</td> <td>1,411千円</td> <td>8件</td> <td>188千円</td> </tr> <tr> <td>長寿福祉課</td> <td>66件</td> <td>7,528千円</td> <td>21件</td> <td>362千円</td> </tr> <tr> <td>農業振興課</td> <td>115件</td> <td>2,787千円</td> <td>0件</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>農林整備課</td> <td>2件</td> <td>463千円</td> <td>0件</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>海業水産課</td> <td>7件</td> <td>153千円</td> <td>0件</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,179件</td> <td>83,138千円</td> <td>58件</td> <td>8,618千円</td> </tr> </tbody> </table>					全体		内運輸車両等燃料費対策分		交付件数	交付額	交付件数	交付額	商工振興課	972件	70,796千円	29件	8,068千円	障害者福祉課	17件	1,411千円	8件	188千円	長寿福祉課	66件	7,528千円	21件	362千円	農業振興課	115件	2,787千円	0件	0千円	農林整備課	2件	463千円	0件	0千円	海業水産課	7件	153千円	0件	0千円	計	1,179件	83,138千円	58件	8,618千円
		全体		内運輸車両等燃料費対策分																																																																																												
交付件数		交付額	交付件数	交付額																																																																																												
商工振興課	1,069件	85,594千円	35件	10,315千円																																																																																												
障害者福祉課	21件	2,177千円	11件	865千円																																																																																												
長寿福祉課	72件	8,603千円	21件	1,159千円																																																																																												
農業振興課	215件	7,052千円	0件	0千円																																																																																												
農林整備課	3件	396千円	0件	0千円																																																																																												
海業水産課	11件	437千円	0件	0千円																																																																																												
計	1,391件	104,259千円	67件	12,339千円																																																																																												
	全体		内運輸車両等燃料費対策分																																																																																													
	交付件数	交付額	交付件数	交付額																																																																																												
商工振興課	972件	70,796千円	29件	8,068千円																																																																																												
障害者福祉課	17件	1,411千円	8件	188千円																																																																																												
長寿福祉課	66件	7,528千円	21件	362千円																																																																																												
農業振興課	115件	2,787千円	0件	0千円																																																																																												
農林整備課	2件	463千円	0件	0千円																																																																																												
海業水産課	7件	153千円	0件	0千円																																																																																												
計	1,179件	83,138千円	58件	8,618千円																																																																																												
成果・課題	<p>○原油価格・物価高騰に対して給付金を交付することにより、市内事業者及び市内農林漁業者等の負担軽減と経営の安定を図ることができた。</p> <p>○長期化しているコロナ禍の影響や国際情勢などにより、原油価格の高騰や資材供給の停滞等、市内事業所の経営には引き続き不安要素が大きいことから、今後も継続的な支援策を検討する必要がある。</p>																																																																																															

予算科目	款	05 労働費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部																			
	項	01 労働諸費	7,300千円	7,349千円	49千円	99.3%																					
	目	01 労働諸費				(参考)当初予算額	課	商工振興課																			
	事業	01 人材確保・就職促進対策事業				9,535千円																					
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		2,800千円																					
			主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金		2,000千円																				
目的	京丹後市地域雇用促進協議会が実施する人材確保等事業経費の一部を負担し、市内事業所の人材確保を支援するとともに、資格取得を目指す求職者等の支援や職業訓練事業実施団体の運営・訓練費を補助し、就職促進と雇用の安定化を図る。																										
主要な事務・事業の概要	○人材確保対策事業 5,000千円 ◆京丹後市地域雇用促進協議会負担金 5,000千円 ・きょうたんご就職フェア（参加者51人、参加企業40社） ・高校生地元企業見学ツアー（参加者延べ13人、訪問先5社） ・企業と学生によるワークショップ（9～12月・参加企業6社、学生12人） ・採用力強化セミナー（計2回開催、参加企業延べ15社） ・企業ガイドブック作成（掲載企業56社、3,000部発行）		○就職促進対策事業 2,274千円 ◆職業能力向上支援補助金 202千円 ・交付件数：43件 交付者数：27人 ・補助率：研修受講料の2分の1以内（上限額：年間2万円/人） ・補助金実績		◆丹後地域職業訓練協会運営費補助金 2,072千円 ・職業訓練講座：24講座27コース実施（R3：22講座28コース） ・受講者：延べ247人（市内137人）（R3：延べ295人（市内193人））		○職員旅費 17千円 ○駐車場使用料 5千円 ○有料道路通行料 4千円																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付件数（件）</td> <td>62</td> <td>71</td> <td>76</td> <td>67</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>交付額（千円）</td> <td>298</td> <td>332</td> <td>358</td> <td>356</td> <td>202</td> </tr> <tr> <td>交付者数（人）</td> <td>38</td> <td>42</td> <td>46</td> <td>42</td> <td>27</td> </tr> </tbody> </table>			H30	R元	R2	R3	R4	交付件数（件）	62	71	76	67	43	交付額（千円）	298	332	358	356	202	交付者数（人）	38	42	46	42	27	成果・課題 ○京丹後市地域雇用促進協議会の事業に対し負担金を支出し、就職フェアや企業と学生のワークショップの開催などを支援し、マッチング機会等の創出や企業の採用力の強化に貢献した。 ○各種研修・職業訓練事業に対する支援を行うことで、労働者や求職者のスキルアップを図るとともに、求職者等の就労を促すことができた。 ○地元就職希望者やU・Iターン希望者と企業とのマッチングを図り、人材確保や就労促進のため地域雇用促進協議会の取組を継続する必要がある。
	H30	R元	R2	R3	R4																						
交付件数（件）	62	71	76	67	43																						
交付額（千円）	298	332	358	356	202																						
交付者数（人）	38	42	46	42	27																						

予算科目	款	05 労働費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部																					
	項	01 労働諸費							27,287千円	27,320千円	33千円	99.8 %																	
	目	01 労働諸費											(参考)当初予算額																
	事業	02 中小企業緊急雇用調整助成事業												50,000千円															
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		国補 繰入金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		26,100千円																							
目的	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業活動の縮小を余儀なくされた事業者に対して、国の助成金と協調し、市独自の助成金を上乗せして交付することにより、事業者の経費負担の軽減、雇用の維持等、雇用の安定化を図る。			新型コロナウイルス感染症支え合い基金繰入金		1,000千円																							
主要な事務・事業の概要	○中小企業緊急雇用調整助成金 27,287千円 新型コロナウイルス感染症の影響により事業活動の縮小を余儀なくされた市内中小企業者が、雇用する労働者に対して一時的に休業、教育訓練又は出向を行い雇用の維持を図った場合に、国からの雇用調整助成金、緊急雇用安定助成金に上乗せして助成 交付件数：529件（交付企業数：84社） 【交付内訳】 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>雇用調整助成金（被保険者）</td> <td>436件</td> <td>25,466千円</td> </tr> <tr> <td>緊急雇用安定助成金（被保険者以外）</td> <td>93件</td> <td>1,821千円</td> </tr> </table> 【助成額】 国の助成金の「基準賃金額」から「国の1人日当たりの助成金額」を控除した額に、「月間休業等延日数」を乗じた額 ※国と市を合わせた1人日当たりの助成額上限：国上限額の4分の5			雇用調整助成金（被保険者）	436件	25,466千円	緊急雇用安定助成金（被保険者以外）	93件	1,821千円	(参考) 国の雇用調整助成金、緊急雇用安定助成金（中小企業分） <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td></td> <td>R4.3~9</td> <td>R4.10~11</td> <td>R4.12~R5.1</td> <td>R5.2~3</td> </tr> <tr> <td>助成率</td> <td colspan="2">4/5 (9/10)</td> <td>2/3 (9/10)</td> <td>2/3</td> </tr> <tr> <td>上限額</td> <td>9,000円</td> <td colspan="3">8,355円</td> </tr> </table> ※括弧書きの助成率は解雇等を行わない場合						R4.3~9	R4.10~11	R4.12~R5.1	R5.2~3	助成率	4/5 (9/10)		2/3 (9/10)	2/3	上限額	9,000円	8,355円		
	雇用調整助成金（被保険者）	436件	25,466千円																										
緊急雇用安定助成金（被保険者以外）	93件	1,821千円																											
	R4.3~9	R4.10~11	R4.12~R5.1	R5.2~3																									
助成率	4/5 (9/10)		2/3 (9/10)	2/3																									
上限額	9,000円	8,355円																											
成果・課題	○国の助成金と合わせて市独自の助成金を交付することにより、事業者の経費負担の軽減、雇用の維持等、雇用の安定化を図ることができた。 ○市内事業者の経営状況等を把握し、本制度の今後の方向性について検討する必要がある。																												

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 3,926千円	最終予算額 4,219千円	不用額 293千円	執行率	部 商工観光部
	項	01 商工費				93.0 %	
	目	01 商工総務費				(参考)当初予算額	課 商工振興課
	事業	50 商工総務一般経費				4,635千円	
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源				
目的	商工行政を推進するために必要な一般経費及び公用車の維持管理費						
主要な事務・事業の概要	○公用車の維持管理経費（商工観光部管理台数：8台）		1,604千円				
	・燃料代		861千円				
	・車検代、修理代、保険代等		726千円				
	・テレビ受信料		14千円				
	・ETCカード発行手数料		3千円				
	○消耗品費等（事務用品等）		120千円				
	○旅費		40千円				
	○会計年度任用職員任用経費		2,162千円				
	・報酬		1,434千円				
	・期末手当		339千円				
・共済費		299千円					
・費用弁償費		90千円					
※1人：育休代替（4月～7月）、職員退職による（10月～3月）							
		成果・課題	公用車のメンテナンスや点検などを的確に行うことで、職員が業務に支障なく取り組めた。				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部					
	項	01 商工費							77,784千円	79,750千円	1,966千円	97.5 %	
	目	02 商工振興費											(参考)当初予算額
	事業	01 商工会助成事業											
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		国補	新型コロナウィルス感染症対応地方創生臨時交付金			5,800千円						
目的	京丹後市商工会が実施する小規模事業者への経営指導及び相談対応事業、地域産業を総合的に振興する事業、織物指導等、地域産業活性化のためのイベント事業や商店街の環境整備事業に対して支援を行い、本市商工業の総合的な振興・発展を図る。			主な財源									
主要な事務・事業の概要	○小規模事業経営支援事業費補助金 67,177千円 経営相談、金融斡旋、巡回指導及び小売商業振興事業など地域に密着した活動や事業を支援 ・経営改善普及指導事業分 63,500千円 小規模事業者への経営指導、経営相談等の事業費及び指導員の設置費 ・地域総合振興事業分 3,677千円 市場開拓、機械金属販路開拓、小売商業振興等				○地域活性化事業補助金 2,000千円 地域の活性化イベントである「京丹後商工祭」の開催を支援 【総事業費】5,775千円（補助対象経費：4,694千円） 【開催期間】令和4年10月23日（日） 【開催場所】丹後王国「食のみやこ」 【事業内容】 ・ARクイズラリー&スロット抽選 スマホを活用したクイズイベント参加者を対象に抽選会を実施（参加者：72人） ・ちりめんロールの大試食会・アンケートの実施（試食会参加人数：330人）								
	○織物指導等小規模生産基盤整備事業費補助金 7,925千円 丹後の織物技術を維持し製品の品質確保を図るため、延べ1,492件の織物技術指導と43件の小規模な生産基盤整備を支援												
	○商店街環境整備事業補助金 682千円 景観の向上と通行の安全確保を図るため、商店街等の老朽化した街路灯（スズラン灯）の撤去を支援 ・河辺地区：12本撤去 ・周枳地区：4本撤去 ・口大野地区：1本撤去 ・奥大野地区：8本撤去			成果・課題	○商工会による小規模事業者への巡回指導や織物事業者への技術指導及び小規模生産基盤整備への支援を行い、事業者の経営安定化に寄与した。 ○小規模事業者の継続的発展による事業承継や販路拡大を進めるには、経営指導等の伴走支援を行う商工会の役割が重要であるため、引き続き支援していく必要がある。								

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部						
	項	01 商工費							42,028千円	42,028千円	0千円	(参考)当初予算額	課	商工振興課
	目	02 商工振興費												
	事業	02 丹後地域地場産業振興センター運営支援事業												
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源											
目的	丹後地域地場産業振興センターが行う地場産業の振興を図る各種事業や施設管理を支援することで、本市における地場産業の総合的な振興を図る。													
主要な事務・事業の概要	<p>公益財団法人丹後地域地場産業振興センターが行う施設管理、丹後ブランド製品の販売、地場製品の販路拡大、新商品の開発、人材育成、情報の収集・提供、展示室の有効活用など地場産業の振興を図る各種事業の実施に対し、補助金を交付した。</p> <p>○公益財団法人丹後地域地場産業振興センター運営費補助金 39,579千円</p> <p>【主な実施事業】</p> <p>◆新商品・新技術開発事業 高機能急速冷凍装置の活用による新サービス開発事業 (延べ利用回数 245回、実利用事業者数 21事業者)</p> <p>◆人材育成事業 食品品質向上セミナーの開催(7事業者9人参加)</p> <p>◆需要開拓事業</p> <ul style="list-style-type: none"> • Tango Good Goods認定及び販売促進事業 令和4年度認定数：38事業者、60商品 • 「Tango Good Goods見本市」の開催 11月26日～27日 宮津市民体育館 来場者数4,300人、出展者数32者、商談件数41件 • 他地域の物産展、イベント等への出店 丹後のええもんうまいもん展・合同産直市(大阪府吹田市)等に64回出展し、延べ120事業者が参加 			<p>◆地場産品展示普及支援事業 地場産品の常設展示販売及びECサイト、ふるさと納税サイトでの販売 (193事業者、約3,000品目、年間売上約67,224千円)</p> <p>◆誘客販売事業</p> <ul style="list-style-type: none"> • 野村克也ベースボールギャラリーの運営事業 • たんご朝市の開催(毎週日曜日) • アミティ感謝祭 (5月1日開催：来場者350人、11月6日開催：来場者400人) <p>○公益財団法人丹後地域地場産業振興センター大規模改修補助金 2,449千円</p> <ul style="list-style-type: none"> • 漏水対策修繕(多目的ホール換気扇、機械室扉) 662千円 • 研究棟腐食対策工事(シャッター修繕) 980千円 • 屋外倉庫柱補強工事 807千円 										
	成果・課題	<p>○新型コロナウイルス感染症の影響が一定緩和したことにより、イベント数や来客者数が回復し、事業者の積極的な出展を支援することで、改めて丹後の産品の魅力をアピールすることができた。</p> <p>○施設の老朽化が進んでいるため、優先順位を定め、計画的な施設修繕を支援していく必要がある。</p>												

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部																					
	項	01 商工費							30,376千円	31,198千円	822千円	97.3 %																	
	目	02 商工振興費											(参考)当初予算額																
	事業	03 金融支援事業												51,829千円															
課	商工振興課																												
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金			27,300千円																						
目的	市内事業者による運転資金や設備資金の借入に係る信用保証料及び利子に対して補助を行うことにより、資金調達の円滑化と借入に係る負担の軽減を図り、市内中小企業者の経営の安定化と成長の促進を図る。			主な財源																									
主要な事務・事業の概要	○新型コロナウイルス感染症対策利子補給金 12,024千円 市内商工業者等が活用した京都府、京丹後市及び政府系金融機関制度融資の借入金の利子を、借入利率のうち0.46%分（令和2年1月29日以降の借入）を1業者当たり年度内100万円を限度に交付 <table border="1"> <tr> <td>交付件数</td> <td>218件</td> </tr> </table>				交付件数	218件	○平成29年台風18号被災中小企業者等災害復旧融資支援補助金 62千円 被災事業者の復旧に要した融資の利子60月分の内令和4年度分の1/2を補助 <table border="1"> <tr> <td>交付件数</td> <td>3件</td> </tr> </table>						交付件数	3件															
	交付件数	218件																											
	交付件数	3件																											
	○経営力向上企業支援利子補給金 324千円 市内商工業者等が経営力向上計画の認定を受け、市内民間金融機関又は政府系金融機関から設備資金の融資を受けた場合にその利子について、借入利率のうち0.1%分を1事業者当たり年度内20万円を限度に交付 <table border="1"> <tr> <td>交付件数</td> <td>16件</td> </tr> </table>			交付件数	16件																								
交付件数	16件																												
○京丹後市信用保証料補助 17,966千円 市内商工業者等が活用した京都府、京丹後市及び政府系金融機関制度融資の借入金の利子を、借入利率のうち1.7%（平成27年度以降の借入）又は、1.8%を超える部分（平成28年度の借入）で最大2.5%分、1業者当たり年度内100万円を限度に交付 <table border="1"> <thead> <tr> <th>業種</th> <th>建設業</th> <th>製造業</th> <th>卸売・小売業</th> <th>飲食店宿泊業</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数(件)</td> <td>16</td> <td>9</td> <td>25</td> <td>22</td> <td>24</td> <td>96</td> </tr> <tr> <td>交付額(千円)</td> <td>2,455</td> <td>883</td> <td>4,598</td> <td>5,320</td> <td>4,710</td> <td>17,966</td> </tr> </tbody> </table>			業種	建設業	製造業	卸売・小売業	飲食店宿泊業	その他	合計	件数(件)	16	9	25	22	24	96	交付額(千円)	2,455	883	4,598	5,320	4,710	17,966	成果・課題 ○資金借入に伴う信用保証料や利子の負担を軽減することにより、市内商工業者の経営の安定化と成長の促進に資することができた。 ○利子補給により経営力向上計画の認定を誘導し、事業所の生産性向上に資することができた。 ○新型コロナウイルス感染症及び国際情勢の影響を受け、先行きが見通せない非常に厳しい経営状況にある市内商工業者の資金調達を円滑にするため、必要に応じた支援策を検討する必要がある。					
業種	建設業	製造業	卸売・小売業	飲食店宿泊業	その他	合計																							
件数(件)	16	9	25	22	24	96																							
交付額(千円)	2,455	883	4,598	5,320	4,710	17,966																							

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部															
	項	01 商工費							23,012千円	23,043千円	31千円	99.8 %											
	目	02 商工振興費											(参考)当初予算額										
	事業	04 商工業支援事業												21,250千円									
課	商工振興課																						
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	国補	地方創生推進交付金（1/2）	525千円																	
目的	市内事業者の事業承継ニーズの掘り起こしやマッチングプラットフォームの構築により、継業の促進を図る。また、新商品の開発、販路開拓、知的財産権取得、SDGsの取組など、市内商工業者の新たな取組を支援し、地域経済の活性化を図る。			国補	新型コロナ感染症対応地方創生臨時交付金	18,470千円																	
				府補	きょうと地域連携交付金（商工業積極展開支援事業）	800千円																	
				諸収入	移住・定住・交流推進支援事業助成金	1,948千円																	
主要な事務・事業の概要	○事業者×跡継ぎマッチング事業		2,499千円		○商工業支援補助金（受付期間：9月～3月）		2,238千円																
	商工会、京都産業21と連携し、市内の事業継承ニーズを掘り起こすとともに、継業人材の募集及びマッチングを実施				中小企業等が行う販路開拓などの取組を支援																		
	<ul style="list-style-type: none"> クラウドサービス利用料 550千円 ポータルサイト運用サポート業務委託料 550千円 				<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>件数</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブランド戦略PR事業（新商品・新製品開発事業）</td> <td>1件</td> <td>241千円</td> </tr> <tr> <td>ブランド戦略PR事業（国内外販路開拓促進事業）</td> <td>4件</td> <td>497千円</td> </tr> <tr> <td>SDGs取組支援事業</td> <td>1件</td> <td>500千円</td> </tr> <tr> <td>企業連携開発事業</td> <td>1件</td> <td>1,000千円</td> </tr> </tbody> </table>		事業	件数	交付額	ブランド戦略PR事業（新商品・新製品開発事業）	1件	241千円	ブランド戦略PR事業（国内外販路開拓促進事業）	4件	497千円	SDGs取組支援事業	1件	500千円	企業連携開発事業	1件	1,000千円		
	事業	件数	交付額																				
ブランド戦略PR事業（新商品・新製品開発事業）	1件	241千円																					
ブランド戦略PR事業（国内外販路開拓促進事業）	4件	497千円																					
SDGs取組支援事業	1件	500千円																					
企業連携開発事業	1件	1,000千円																					
【継業バンク】																							
内訳	登録事業者	3件	技術承継者募集1件、後継ぎ募集2件																				
内訳	問い合わせ	16件																					
<ul style="list-style-type: none"> インターンシッププログラム事業 1,399千円 																							
内訳	登録事業者	4件																					
内訳	インターン参加者	5人																					
○製造・加工業経営革新等推進事業補助金		18,275千円		成果・課題																			
織物業及び機械金属業等の製造・加工業中小企業者等が行う生産設備の新増設や更新等、経営力向上のための設備投資に対し補助				○後継者課題を抱える事業者と継業人材の募集及びマッチングを実施するためのプラットフォーム「継業バンク」を開設し、3件登録ができた。 ○承継に至るまで時間を要するため、関わり方について検討する必要がある。 ○経営力向上計画に基づいた設備更新を対象としているため、事業者の更なる生産性の向上に資することができた。 ○新商品開発や販路開拓事業等に対して支援を行い、市内商工業の振興につなげることができた。																			
内訳	織物業	29件	13,275千円																				
内訳	機械金属業等	2件	5,000千円																				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 4,136千円	最終予算額 4,150千円	不用額 14千円	執行率	部 商工観光部
	項	01 商工費				99.6 %	
	目	02 商工振興費				(参考)当初予算額	
	事業	05 地域経済循環促進事業				5,864千円	
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		国補 地方創生推進交付金(1/2)	1,592千円			
目的	京丹後デジタルポイント事業に係るポイント管理システムの構築や加盟店の募集、加盟店等が発行するデジタルポイントの管理など、京丹後デジタルポイント運営協議会が実施する活動に要する経費を対象に補助金を交付し、地域における経済循環の促進を図る。				主な財源		
主要な事務・事業の概要	○買物デジタルポイント導入事業		4,136千円		<ul style="list-style-type: none"> 京丹後デジタルポイント運営協議会 構成団体：京丹後市商工会、京都北都信用金庫、京丹後市 設立：令和4年7月12日 京丹後デジタルポイント運用開始日：令和4年10月17日 京丹後デジタルポイント加盟店舗数：143店舗（令和5年3月31日現在） 		
	◆京丹後デジタルポイント運営協議会運営事業補助金		4,136千円				
	【初期費用】						
	本部システム構築委託料		1,268千円				
	アプリ開発業務委託料		1,320千円				
	本部用店頭端末購入、設定費		115千円				
	ダウンロード用QR、チラシ校正費		165千円				
	計		2,868千円				
	【経常経費】						
	アプリサーバー年間利用料		632千円				
(本部及び加盟店店頭端末分 月額880円×718月分)							
システムサポート年間保守料		55千円					
チラシ印刷等広報費(発行回数：3回)		308千円					
事務費(振込等手数料、郵送料、会場使用料、消耗品費)		273千円					
計		1,268千円					
成果・課題	<p>○運営協議会の運営経費や京丹後デジタルポイントシステムの導入経費を補助したことで市内の地域経済循環促進に向けて体制を整えた。</p> <p>○京丹後デジタルポイントの利用を促進するため、加盟店・利用者数の増加に向けた取組などに対する支援が必要である。</p>						

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 15,243千円	最終予算額 15,244千円	不用額 1千円	執行率	部 商工観光部									
	項	01 商工費				99.9%										
	目	02 商工振興費				(参考)当初予算額										
	事業	06 自然あふれるビジネスモデル推進事業				20,039千円		課 商工振興課								
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		国補 地方創生推進交付金(1/2)		7,426千円											
目的	テレワーク推進戦略に基づき、市内事業者で構築するコンソーシアムを中心に持続可能なビジネスモデルの構築を目指した事業推進やテレワーク環境の整備等を支援することで、都市部企業・人材の誘致や関係人口の拡大を図り、将来的な定住人口の増加を目指す。		主な財源													
主要な事務・事業の概要	○コーディネート業務委託料 14,795千円		◆自然あふれるビジネスモデル事業コーディネート業務 (契約期間：令和3年9月1日～令和8年3月31日)		○テレワーク戦略実践会議(2回開催) 58千円											
	【テレワーク、ワーケーション受入研修会】 実施回数：3回 参加者：延べ35人		【個人向けツアー】		当事業の検証と進捗管理のため、商工関連団体、観光関連団体等で構成する委員会を開催											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施日</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>親子ワーケーション</td> <td>令和4年8月18日～20日</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>サウナワーケーション</td> <td>令和4年12月15日～16日</td> <td>4人</td> </tr> </tbody> </table>			実施日	参加者	親子ワーケーション	令和4年8月18日～20日	9人	サウナワーケーション	令和4年12月15日～16日	4人	<ul style="list-style-type: none"> 委員謝金、費用弁償(1人) 8千円 アドバイザー謝金(1人) 50千円 		○ふるさとテレワーク環境整備支援補助金 390千円		
		実施日	参加者													
親子ワーケーション	令和4年8月18日～20日	9人														
サウナワーケーション	令和4年12月15日～16日	4人														
【企業研修】		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施日</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個者の企業研修</td> <td>令和4年6月23日～24日</td> <td>1社8人</td> </tr> <tr> <td>異業種混合型企業研修</td> <td>令和4年10月～12月</td> <td>15社33人</td> </tr> </tbody> </table>			実施日	参加者	個者の企業研修	令和4年6月23日～24日	1社8人	異業種混合型企業研修	令和4年10月～12月	15社33人	市内のテレワーク拠点の拡大を図るため、市内民間事業者がWi-Fi施設整備を行い、宿泊利用者に対してテレワークプラン等を提供するなど、テレワーク推進のための施設改修等費用に対して補助金を交付(交付件数：1事業所)			
	実施日	参加者														
個者の企業研修	令和4年6月23日～24日	1社8人														
異業種混合型企業研修	令和4年10月～12月	15社33人														
【プロモーション】 京丹後市内事業者がパネラーとなり、地方起業、移住等について発信するトークイベントを京都市内で開催 実施日：令和4年7月29日 参加者：20社33人		成果・課題		○ワーケーション、企業研修のプランを企画し、プラットフォームで販売していくことで、情報発信を行うことができた。 ○個人向けツアーの開催や企業研修の開催により、都市部企業・人材の誘致、関係づくりを行うことができた。 ○引き続き、サテライトオフィスの設置や企業研修等による都市部企業の誘致を見据え、更なるプロモーション活動や各種プログラムの商品化を行っていく必要がある。												

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部					
	項	01 商工費							129,549千円	129,590千円	41千円	99.9%	
	目	02 商工振興費											(参考)当初予算額
	事業	07 食品加工支援センター整備事業											
課	商工振興課												
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	寄附金	ふるさと応援寄附金	660千円							
目的	豊富で多様な食材を高付加価値化する商品開発に取り組む食品加工事業者及び一次産品生産者の育成並びに新商品の開発を支援するため、食品加工設備を備えた食品加工支援センターを整備し、地域の「かせぐ力」を創造する。			諸収入	食品加工支援センター工事電気利用負担金	34千円							
			諸収入	食品加工支援センター電気代負担金	18千円								
			市債	商工施設整備事業債（合併特例債）	119,300千円								
主要な事務・事業の概要	○食品加工支援センター整備事業		128,965千円	○食品加工支援センター維持管理事業		584千円							
	建物及び調理機器等の備品整備を実施			整備期間中（4～12月）の維持管理経費									
	・工事監理委託料	1,980千円		・光熱水費	396千円								
	・工事請負費	62,801千円		・火災保険料	18千円								
	建築主体工事、電気設備工事、機械設備工事			・給排水設備保守点検委託料	151千円								
	・備品（調理機械等）	62,539千円		・浄化槽維持管理委託料	14千円								
	蒸気ボイラー、瓶殺菌機、レトルト殺菌装置、攪拌釜、パススルー冷蔵庫、スチームコンベクションオープン、ガステーブル、金属探知機、クールインキュベーター、充填機、裏ごし機、フードプロセッサー、電動ピーラー、巻締機、炭酸飲料充填設備、プレハブ冷凍冷蔵庫（各1台）、調理台、収納ラック等			・廃消火器処理手数料	5千円								
	・備品（事務機器等）	490千円		※施設運用後は、指定管理者が負担									
	消火器、電話機、複合機、ノートパソコン（1台）ほか			成果・課題	○食品加工事業者及び一次産品生産者の育成並びに新商品の開発拠点となる施設整備が完了し、事業者への支援体制を整えることができた。 ○今後、指定管理者と連携しながら、事業者の掘り起こし、素材を活かしたブランド力のある地場産品の製造・販売強化を推進していく必要がある。								
	・修繕料（既存備品のプラスチックラーの修繕）	385千円											
・消防用設備等設置届出書作成等手数料	17千円												
・汚泥抜取委託料	428千円												
・下水道受益者分担金	160千円												
・オープニング式典会場設営委託料	165千円												
式典開催日：令和4年12月23日													

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 商工費	5,545千円	14,500千円	8,955千円	38.2 %			
	目	02 商工振興費				(参考)繰越予算額	課	商工振興課	
	事業	07 食品加工支援センター整備事業（繰越）				14,500千円			
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	市債 商工施設整備事業債（合併特例債）			5,200千円		
目的	豊富で多様な食材を高付加価値化する商品開発に取り組む食品加工事業者及び一次産品生産者の育成並びに新商品の開発を支援するため、食品加工設備を備えた食品加工支援センターを整備し、地域の「かせぐ力」を創造する。								
主要な事務・事業の概要	○食品加工支援センター整備事業 工事設計委託料		5,545千円						
					成果・課題	食品加工事業者及び一次産品生産者の育成並びに新商品の開発拠点となる施設整備が完了し、事業者への支援体制を整えることができた。			

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部				
	項	01 商工費							5,170千円	5,213千円	43千円	99.1 %
	目	02 商工振興費										(参考)当初予算額
	事業	08 機械金属業振興事業										5,213千円
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		国補	地方創生推進交付金(1/2)			課	商工振興課				
目的	機械金属関連事業者の販路開拓、新分野のビジネス展開など、丹後機械工業協同組合の活動を支援し、基盤産業である機械金属業界全体の成長・発展を図る。			2,500千円								
主要な事務・事業の概要	○機械金属業販路開拓等事業費補助金 【実施主体】丹後機械工業協同組合 【補助率】3分の2以内 【実施内容】 ◆新分野・ビジネス開拓推進事業 <ul style="list-style-type: none"> 第25回関西機械要素技術展(大阪・10月)14社出展 高精度・難加工技術展2022(東京・10月)3社出展 メッセナゴヤ2022(名古屋・11月)5社出展 京都ビジネス交流フェア2023(京都・2月)10社出展 ◆イノベーション・未来創造研究事業(セミナー開催) <ul style="list-style-type: none"> 将来を担う若者たちへ「人生を“未来”から考えよう」 開催日：令和4年7月19日 参加者：106人 下町技術の集結による世界への挑戦、下町ボブスレープロジェクトを語る 開催日：令和4年11月30日 参加者：99人 		5,000千円	○展示商談会への職員参加経費 職員旅費、有料道路通行料、駐車場使用料		170千円						
	成果・課題	○新型コロナウイルス感染症の影響に加え、ウクライナ情勢による資材高騰並びに電力・エネルギーコストの高騰が重なり、機械金属業において厳しいものとなったが、展示会への出展を支援することにより、産地ブランドのPR及び、丹後の機械金属産業の事業分野の拡大を図ることができた。 ○更なる業界の成長・発展を図るため、新規顧客の獲得や成長産業分野への進出を支援していく必要がある。										

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 6,426千円	最終予算額 6,500千円	不用額 74千円	執行率	部 商工観光部
	項	01 商工費				98.8 %	
	目	02 商工振興費				(参考)当初予算額	
	事業	09 人材育成事業				6,500千円	
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源				
目的	公益財団法人京都産業21が「丹後・知恵のものづくりパーク」 (北部産業活性化拠点・京丹後)を拠点として実施する研修事業及び施設の管理運営等に必要な経費の一部を負担することにより、事業の円滑な実施と適切な施設運営を促す。						
主要な事務・事業の概要	○「丹後・知恵のものづくりパーク」管理運営・人材育成研修事業 ・管理運営負担金 5,926千円 ・研修事業負担金 500千円 女性リーダー育成セミナー (4回開催 延べ受講者数：58人)						
	成果・課題	○「丹後・知恵のものづくりパーク」の適切な管理運営や、府北部の中小企業等への経営・技術等の総合支援、さらには、ものづくり人材育成研修など、各種ものづくり産業の振興に資する事業等の費用を負担することで、適切な施設運営に寄与した。 ○市内産業の活性化を図るため、引き続き「丹後・知恵のものづくりパーク」の維持及び各種人材育成研修を実施する必要がある。					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 874千円	最終予算額 1,355千円	不用額 481千円	執行率	部 商工観光部
	項	01 商工費				64.5 %	
	目	02 商工振興費				(参考)当初予算額	
	事業	10 近未来技術地域導入促進事業				3,389千円	
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		国補	地方創生推進交付金(1/2)	316千円	課	商工振興課
目的	市内事業者や市内関係団体等による先端技術を活用した事業活動や異業種が協力して行う技術開発等を支援することで、京丹後DXや事業間連携等を推進し、近未来時代に対応した事業活動・市民活動を促進する。					主な財源	
主要な事務・事業の概要	○京丹後DX推進事業 242千円 ・職員旅費(スタートアップ企業とのマッチング、DXに関する協議など)						
	○異業種交流ビジネス支援補助金 632千円 織物業と機械金属業が協力し、先端技術を活用した新しい織物と織物技術を開発する取組を支援 補助率：3分の2 交付先：丹後ものづくり産業共創プロジェクト推進協議会						
			成果・課題		○専門家等との協議や他自治体の事例の調査を通じて、今後のDX推進を行うために必要な取組について、内容の整理を行うことができた。 ○織物業と機械金属業間の連携による新織機開発プロジェクトの支援を行うことができた。 ○今後より一層市内中小企業者等のDXに対する理解を深める取組を行っていく必要がある。		

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 154千円	最終予算額 155千円	不用額 1千円	執行率	部 商工観光部
	項	01 商工費				99.3 %	
	目	02 商工振興費				(参考)当初予算額	
	事業	11 民民れんけい推進本部事業				1,181千円	
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源				
目的	「民民れんけい推進本部」の設置により、市外の先進企業や大学等と市内の企業や団体・市民の連携を促進し、市の施策に基づく産業振興、福祉、教育、防災など様々なプロジェクトの円滑な実行を図る。						
主要な事務・事業の概要	○民民れんけいアドバイザー謝金		93千円				
	○会場使用料		61千円				
【活動内容】							
◆経済講演会の開催							
<ul style="list-style-type: none"> ・講師：経済活力連携アドバイザー 西村晃氏 ・開催日：令和4年10月6日 ・対象者：事業者 ・場所：セントラーレ・ホテル京丹後 ・参加者：約30人 							
◆経済懇話会の開催							
<ul style="list-style-type: none"> ・経済産業省 福永大臣官房審議官の講話及び業界団体等との意見交換会 ・開催日：令和4年6月28日 ・場所：プラザホテル吉翠苑 ・参加者：43人 			成果・課題	○アドバイザーによる講演会・懇話会を実施し、事業者の方々に直接アドバイスをいただき地域経済の再生を図るためにも考える機会を作った。 ○市の施策に基づく様々なプロジェクトの円滑な実行を図るため、引き続きアドバイザーの方々と連携していく必要がある、			

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 1,974千円	最終予算額 2,207千円	不用額 233千円	執行率	部 商工観光部
	項	01 商工費				89.4 %	
	目	02 商工振興費				(参考)当初予算額	
	事業	12 大阪・関西万博連携事業				1,675千円	
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		国補 地方創生推進交付金(1/2)	967千円			
目的	2025年大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現とSDGsの達成の趣旨に賛同し、ものづくりや豊かな自然環境を活かした本市ならではの万博への参画に向け、近畿経済産業局と連携し取組を進める。				主な財源		
主要な事務・事業の概要	○オープンファクトリー環境整備支援補助金 1,933千円 オープンファクトリーイベントをオープン型展示商談会と捉え、ビジネスマッチング、異業種連携、観光誘客を目指すため、工場の改修費用やサイン・看板等の設置、説明用資料（パンフレットや動画など）作成等を支援 【交付件数】5件 【補助率】対象経費の2分の1以内（上限額：500千円） 【主な補助対象事業】 <ul style="list-style-type: none"> 工場内見学用ガラス窓の設置、体験スペースの整備 導線をわかりやすくするためのサインの設置 パンフレットや動画の作成、モニター等の設置 		○2025大阪・関西万博準備チームの設立 41千円 シルク・長寿食・SDGsなどをテーマとして、各担当部局により構成する庁内検討組織を設置し、2025年大阪・関西万博参画に向けた資源の洗い出し、ロードマップ策定に向けた考え方について検討 <ul style="list-style-type: none"> 職員旅費 21千円 駐車場使用料 2千円 有料道路通行料 18千円 				
			成果・課題 ○庁内で、万博準備チームを立ち上げ、2025年万博に向けて本市の資源、強みを活用した取組等について整理するとともに、令和5年度に民間団体等で立ち上げる（仮）万博協議会の在り方等について協議することができた。 ○本市の地場産業であるモノづくり事業者においてオープンファクトリー化の動きをつくることができた。今後、これをオープン型展示商談会の場と捉え、ビジネスマッチング、異業種連携による新規ビジネスの発掘、拡大されていくことが期待できる。				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部				
	項	01 商工費							56,410千円	56,668千円	258千円	99.5 %
	目	02 商工振興費										(参考)当初予算額
	事業	13 商工業緊急支援事業										40,000千円
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	52,954千円						
目的	新型コロナウイルス感染症や原油価格の高騰、資材供給の停滞の影響を受けた事業者に対し、給付金等による経営支援を行うとともに、事業所の感染症対策を充実させ、ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた事業の継続に向けた支援を行う。			繰入金	新型コロナウイルス感染症支え合い基金繰入金	3,300千円						
主要な事務・事業の概要	○事業所等感染症対策緊急支援補助金 12,256千円 従業員の感染により事業活動が中断することを防止するため、事業所が実施する感染防止対策や、PCR検査等の経費を支援（受付期間：7月～3月） 補助率：2分の1（上限額：50万円） 交付件数：156件											
	○機械金属業物価高騰対策支援給付金 44,154千円 資材の高騰が急激に進み、価格転嫁ができない状況が進んでいる市内の機械金属業者、プラスチック製造業者に対し、製造工程で必要となる工具類等の購入に係る費用の一部を支援（受付期間：8月～2月） 補助率：3分の2（上限額：50万円） 交付件数：103件											
				成果・課題	○独自の支援を行うことで、市内事業所の感染症対策の充実を図ることができた。 ○市内事業者の負担軽減と経営の安定化を図ることができた。 ○国際情勢や原油価格の高騰や資材供給の停滞等、市内事業所の経営には引き続き不安要素も大きいことから、今後も必要な支援策を検討する必要がある。							

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部				
	項	01 商工費							180,996千円	180,999千円	3千円	99.9%
	目	02 商工振興費										(参考)当初予算額
	事業	14 地域消費喚起事業										135,866千円
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		国補 繰入金	新型ｺﾛﾅｲﾙｽ感染症対応地方創生臨時交付金		162,558千円						
目的	みんなでささえ愛クーポン券事業、京丹後に泊まろうクーポン券事業、京丹後デジタルポイント事業の実施により新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響により厳しい状況が続いている市内事業者や市民への支援を行う。			新型ｺﾛﾅｲﾙｽ感染症支え合い基金繰入金		18,000千円						
主要な事務・事業の概要	○消費喚起ポイント発行事業		106,216千円		○クーポン券発行事業（みんなでささえ愛クーポン券）		57,357千円					
	<ul style="list-style-type: none"> ◆事務費（消耗品費、印刷製本費、新聞折込手数料） 782千円 ◆通信運搬費（ポイントカード、はがき送付） 7,407千円 ◆京丹後デジタルポイントカード購入（25,000枚） 4,400千円 ◆京丹後デジタルポイントカード発送準備業務 779千円 ◆物価高騰支援事業補助金 29,874千円 <ul style="list-style-type: none"> ・物価高騰対策買物支援ポイント（1人1,000ポイント） ◆消費喚起ポイント事業補助金 62,974千円 <ul style="list-style-type: none"> ・協議会運営事業 6,063千円 ・端末機貸与事業（店頭端末購入250台） 26,070千円 ・買物支援ポイント（1人500ポイント） 15,801千円 ・消費喚起ポイント（プラス10倍ポイント） 15,040千円 				<ul style="list-style-type: none"> ◆事務費（消耗品費、印刷製本費、新聞折込手数料） 552千円 ◆通信運搬費（レターパック） 8,510千円 ◆クーポン券補助金 48,295千円 							
		【ポイント利用率】				【利用期間】7月1日～9月30日 【登録事業所数】556事業所						
						【配付枚数】104,852枚（1枚500円分）※基準日6月1日						
						【利用枚数】96,590枚（利用率 92.1%）						
						※1,000円以上の支払い時に1枚（500円）利用可						
						○ふるさと旅行券発行事業（京丹後に泊まろうクーポン券）		17,423千円				
						◆旅行券発行・事務局業務委託料（委託先：株式会社JTB京都中央支店）						
						【販売枚数】5,000枚（1枚5,000円分） 【利用枚数】4,949枚						
						【利用実績】62施設1,057組 【利用金額】24,745千円						
						成果・課題						
						○新型コロナウイルス感染や物価高騰の影響により、売り上げが減少している市内の商店等で使用できるクーポン券を配付することで、市民の購買意欲の向上、生活の支援及び地域経済の活性化に資することができた。						
						○京丹後デジタルポイントで利用するカードの購入や、運営協議会に対し、加盟店に設置する端末機の導入経費を補助するとともに、利用者に対しては世帯員数に応じたポイントの付与、並びにプラス10倍ポイントの付与等を行い、市内の消費喚起を図った。						

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 18,667千円	最終予算額 18,731千円	不用額 64千円	執行率 99.6 % (参考)当初予算額 31,331千円	部 商工観光部						
	項	01 商工費											
	目	02 商工振興費											
	事業	15 企業立地推進事業											
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源 府補	きょうと地域連携交付金（企業立地支援事業）			9,200千円						
目的	市の事業用地及び企業立地支援制度を広く周知し、市内外企業等の立地を促進するとともに、基準を満たした事業所の新增設を支援することで、雇用の創出・拡大及び地域産業への経済波及効果の創出を図る。												
主要な事務・事業の概要	○企業立地支援事業（市民の新規正規雇用者数11人） 18,424千円 事業所の新增設を行い、かつ正規雇用者を2人以上増加させた「指定事業所」（中小企業）に対して、企業立地助成金（新規地元常用雇用者1人につき上限100万円）及び企業立地奨励金（固定資産税納付相当額）を交付 ※指定事業所数（令和4年度交付対象） 12事業所		<table border="1"> <tr> <td>企業立地助成金</td> <td>2社</td> <td>6,000千円</td> </tr> <tr> <td>企業立地奨励金</td> <td>8社</td> <td>12,424千円</td> </tr> </table>					企業立地助成金	2社	6,000千円	企業立地奨励金	8社	12,424千円
	企業立地助成金	2社	6,000千円										
企業立地奨励金	8社	12,424千円											
○企業立地促進事業 243千円 ・企業情報検索システム使用料 39千円 ・旅費（企業誘致活動） 91千円 ・駐車場使用料・有料道路通行料 33千円 ・京都府市町村企業誘致推進連絡会議負担金 80千円 （京都府用地バンクの運営、展示会のブース出展、企業誘致説明会開催など）		成果・課題 ○指定事業所に企業立地助成金・奨励金を交付することにより、市内における事業所の新設及び増設を促進するとともに、雇用の拡大と経営の安定化を図った。 ○引き続き、企業立地助成金や奨励金をはじめとする有利な制度のPRを行い、市内への企業立地活動を推進していく必要がある。											

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 2,324千円	最終予算額 2,398千円	不用額 74千円	執行率 96.9 % (参考)当初予算額 2,398千円	部	商工観光部	
	項	01 商工費						商工振興課	
	目	02 商工振興費							
	事業	16 工業団地維持管理事業							
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源						
目的	市内の工業団地の維持管理を行い、団地の環境美化に努めるとともに、魅力的な立地環境を維持する。								
主要な事務・事業の概要	○維持管理経費		2,324千円						
	市内5工業団地の法面の草刈り及び溝の清掃等								
	【維持管理経費の内訳】		(単位：千円)						
	団地名	面積 (㎡)	光熱 水費等	委託料	土地 借上料	その他	計		
	①赤坂工業団地（峰山）	63,121	10	682	-	-	692		
	②清水工業団地（大宮）	28,151	-	-	-	-	-		
	③大山工業団地（丹後）	32,962	-	1,144	3	1	1,148		
	④谷工業団地（久美浜）	61,703	-	-	-	-	-		
⑤永留工業団地（久美浜）	41,489	-	484	-	-	484			
合計	227,426	10	2,310	3	1	2,324			
① 赤坂工業団地の「光熱水費等」は入口看板照明電気料、「委託料」は環境美化業務委託料									
③ 大山工業団地の「委託料」は環境美化業務委託料（43千円）・分筆登記委託料（1,101千円）、「土地借上料」は下水道管敷設用地賃料									
⑤ 永留工業団地の「委託料」は環境美化業務委託料									
成果・課題	○市内5か所の工業団地の適切な維持管理及び環境美化に努めた。 ○いずれも合併前に整備された工業団地であり、繁茂した雑木や側溝・排水路の堆積物等を順次処理していく必要がある。								

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部				
	項	01 商工費							21,584千円	21,585千円	1千円	99.9%
	目	02 商工振興費										(参考)当初予算額
	事業	17 創業支援事業										17,775千円
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		国補	地方創生推進交付金(1/2)	4,559千円							
目的	全国の高校生及び若手起業家から本市の地域資源を活用したビジネスアイデアを募集することで、人材を発掘し、本市での起業を支援するとともに、市内企業等とのマッチングを図る。 また、市内での創業や空き店舗活用等の促進を図る。		主な財源	国補	新型コロナ感染症対応地方創生臨時交付金	5,000千円						
				府補	きょうと地域連携交付金(商工業積極展開支援事業)	3,800千円						
主要な事務・事業の概要	○ ICT×地方創生甲子園		5,655千円	○創業等支援補助金		9,427千円						
	全国の高校生を対象に、本市の地域資源を活用した新たなビジネスアイデアを募集。84チームのエントリーがあり、その中から選ばれた9チームがコンテストに出場した。令和4年10月31日開催。			中小企業者等が行う創業や空き店舗の活用に関する取組を支援								
	・コンテスト企画運営委託料	5,555千円		補助率：4分の1(上限額：100万円)								
	・グランプリ賞金(みらいのジュエター賞)	100千円		<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">内訳</td> <td>創業支援事業(創業時)</td> <td>8件</td> <td>6,849千円</td> </tr> <tr> <td>空き店舗・空き工場等の活用促進事業(開業時)</td> <td>3件</td> <td>2,578千円</td> </tr> </table>		内訳	創業支援事業(創業時)	8件	6,849千円	空き店舗・空き工場等の活用促進事業(開業時)	3件	2,578千円
内訳	創業支援事業(創業時)	8件	6,849千円									
	空き店舗・空き工場等の活用促進事業(開業時)	3件	2,578千円									
○京丹後発! JAPAN CHALLENGER AWARD2022		3,380千円	○松本重太郎ギャラリー管理運営経費		174千円							
地域の課題を解決するためのビジネスアイデアを全国から募集。7人の地域起業家がコンテストに出場した。令和4年11月17日開催。			・パンフレット印刷費(6,000部)		64千円							
・コンテスト企画運営委託料	3,080千円		・備品購入費(動画放映用モニター、DVDプレーヤー等)		110千円							
・グランプリ賞金(松本重太郎賞)	300千円		(来館者：196人)(令和3年度は212人)									
○起業支援委託料		308千円										
「ICT×地方創生甲子園」「京丹後発! JAPAN CHALLENGER AWARD」で提案されたアイデアを応援したい企業や投資家等とのマッチングを図った。												
○スタートアップ支援事業委託料		2,640千円										
総務省「地域力創造アドバイザー制度」を活用し、外部専門家を招へいし、市内創業者に対する新分野への事業展開や資金調達等の支援を実施。												
【対象】市内6事業者												
【内容】現地指導26回、オンライン指導10回												
成果・課題			○起業家の発掘から育成、創業に向けた補助と一貫した支援を行うことができ、市内全体の起業家育成につながった。 ○松本重太郎ギャラリーに動画放映用モニターやDVDプレーヤーを設置できたため、来館者にわかりやすく功績を伝えることができた。									

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 336千円	最終予算額 412千円	不用額 76千円	執行率	部 商工観光部
	項	01 商工費				81.5%	
	目	02 商工振興費				(参考)当初予算額	課 商工振興課
	事業	50 商工振興一般経費				412千円	
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源				
目的	地域経済・産業の振興、活性化を図るための活動等に必要な経費						
主要な事務・事業の概要	○出張旅費（職員旅費、有料道路通行料、駐車場使用料等）		298千円				
	○事務費等（新聞購読料）		38千円				
			成果・課題	商工振興に関する事務事業等を円滑に行うことができた。			

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 3,687千円	最終予算額 3,739千円	不用額 52千円	執行率 98.6 % (参考)当初予算額 4,552千円	部 商工観光部	
	項	01 商工費						
	目	03 繊維産業振興費						
	事業	01 産地振興事業						
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源 国補	地方創生推進交付金(1/2)				1,479千円
目的	丹後織物工業組合を主体とした販路開拓・人材育成・技術継承等に係る織物振興施策を支援する。また、全国の自治体と連携して、和装産業及びシルク産業の振興と魅力ある地域づくりを推進するとともに、産学連携による繊維製品の開発及び市場開拓を図る。							
主要な事務・事業の概要	○京丹後市織物産地振興事業費補助金 2,377千円 産地の稼ぐ力の拡大、産地を支える人材育成に資するため、丹後織物工業組合が実施するTANGO OPEN CENTER事業を、京都府及び与謝野町と協調して支援 【総事業費】10,021千円 【負担割合】京都府 50%、丹後織物工業組合 15% 京丹後市 23.7%、与謝野町 11.3%		○丹後ちりめん祭り補助金 200千円 【開催日】11月3日 【総事業費】983千円 【場所】KISSUIEN Stay & Food 【来場者数】約100人					
	○全国和装産地市町村協議会負担金(会員数:15市町) 10千円 【主な事業】日本のそめおり展への出品(7/26~8/28:京都市) ※総会・視察は新型コロナウイルス感染症の影響により中止		○産学連携アップサイクル事業 898千円 女子美術大学が生地生産者と連携して、ちりめんの余剰在庫、廃棄生地に付加価値を与え、新市場開拓につなげる方法を考察しながら制作した作品を展示会に出品 ・委託料(展示商談会出展料、展示備品什器等) 580千円 ・費用弁償 318千円					
	○シルクのまちづくり市区町村協議会(32市区町村) 54千円 職員旅費:総会、視察研修(11/11~12:茨城県結城市)		○職員旅費 98千円					
	○森田翁顕彰会負担金 50千円 森田翁慰霊祭(11月1日)の開催		成果・課題 ○TANGO OPEN CENTER事業による、都市部での展示会、見本市への出展、オンラインでの商談会実施などにより、丹後産地をアピールすることができた。 ○伝統あるちりめん祭りの開催を支援し、織物産業の振興を図ることができた。 ○「稼ぐ産地」を目指すために、新分野展開や販路開拓、人材育成等を引き続き支援するとともに、後継者問題や道具・部品調達の難化等の課題に対する支援も検討していく必要がある。					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	商工観光部
	項	01 商工費	18,910千円	19,103千円	193千円	(参考)当初予算額	21,354千円	98.9%				
	目	03 繊維産業振興費						課	商工振興課			
	事業	02 新シルク産業創造事業										
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	国補	地方創生推進交付金(1/2)			8,885千円				
				寄附金	ふるさと応援寄付金			6,000千円				
目的	京都工芸繊維大学との連携の下に取り組んできた無菌周年養蚕や、遺伝子組換え蚕の試験飼育等に係る基礎研究の成果を事業化へ繋げるため、「京丹後市新シルク産業創造館」における事業運営を行う。											
主要な事務・事業の概要	○新シルク産業創造事業運営経費 18,433千円 新シルク産業創造館(旧溝谷小学校校舎)において、令和2年度まで本市が京都工芸繊維大学と連携し確立させた無菌周年養蚕の手法を活用し、新たな産業の創出に向けたビジネスモデルの構築を目指すこと及び当施設、設備の維持管理に関する業務を委託により実施 ◆新シルク産業創造事業業務委託料 13,600千円 (期間:令和3年8月1日~令和8年3月31日) ◆クリーンルームメンテナンス経費 4,170千円 ・内部環境制御機器取替等(機能回復) 3,059千円 ・定期メンテナンス 1,111千円 ◆新シルク産業創造館施設保守管理(通年) 663千円 ・施設機械警備業務委託料 79千円 ・電気設備保安管理業務委託料 359千円 ・消防設備保守点検業務委託料 50千円 ・消防設備修繕料 73千円 ・通信費(機械警備システム用) 72千円 ・火災保険料 30千円			○新シルク産業創造事業協議に係る謝金(1人) 25千円 ○その他経費(公用車運行管理費、職員旅費等) 452千円 ・出張旅費 59千円 ・消耗品費(養蚕啓発キット等) 37千円 ・公用車燃料費 118千円 ・公用車関連経費(車検費用等その他) 238千円								
	成果・課題	○これまで確立してきた無菌周年養蚕の手法を用いた事業化を、民間事業者へ委託しており、年間養蚕数は仕様を超える期間内242,400頭の飼育を達成した。 ○飼育コストの低減を達成や自社開発飼料の研究を行うなど、事業化に向けた取組を進めることができた。 ○今後、収穫した繭の品質調査を行いながら、高品質な繭の生産を進めていく必要がある。										

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部												
	項	01 商工費							11,599千円	12,489千円	890千円	92.8 %								
	目	04 商工施設費										(参考)当初予算額								
	事業	01 峰山織物センター管理運営事業										3,591千円								
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	使用料	公有財産使用料			104千円												
目的	峰山織物センターを管理運営することで、織物業の振興及び住民の福祉の増進を図る。			使用料	峰山織物センター使用料			59千円												
主要な事務・事業の概要	○管理運営経費 11,599千円 ・燃料、光熱水費（ガス代、電気代、上下水道使用料） 1,087千円 ・消耗品費、印刷製本費 59千円 ・修繕料（屋上防水改修、蛍光灯・ブラインド修繕） 5,379千円 ・通信運搬費（電話使用料） 50千円 ・日直代行業務委託料 849千円 ・機械警備委託料、消防設備点検委託料等 87千円 ・庭木剪定委託料 40千円 ・工事設計委託料（第1及び第2研修室） 999千円 ・工事請負費（第1・第2研修室天井等改修、外灯取替） 2,718千円 ・駐車場借上料 306千円 ・その他維持管理経費（火災保険料、テレビ受信料等） 25千円			【延べ利用人数】 4,785人（延べ利用件数：473件） ・利用目的別利用件数																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>会議</th> <th>研修</th> <th>教室</th> <th>サークル活動</th> <th>スポーツ・レクリエーション</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>42件</td> <td>0件</td> <td>200件</td> <td>224件</td> <td>7件</td> <td>473件</td> </tr> </tbody> </table> ・部屋別利用件数						会議	研修	教室	サークル活動	スポーツ・レクリエーション	合計	42件	0件	200件	224件	7件
会議	研修	教室	サークル活動	スポーツ・レクリエーション	合計															
42件	0件	200件	224件	7件	473件															
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>大会議室</th> <th>小会議室</th> <th>教養室</th> <th>第1・2研修室</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>196件</td> <td>164件</td> <td>49件</td> <td>64件</td> <td>473件</td> </tr> </tbody> </table>						大会議室	小会議室	教養室	第1・2研修室	合計	196件	164件	49件	64件	473件		
大会議室	小会議室	教養室	第1・2研修室	合計																
196件	164件	49件	64件	473件																
			成果・課題 ○教室・サークル活動を行う施設として多くの利用があり、活動拠点として各種活動の推進に寄与した。 ○施設の老朽化が進んでおり、今後、計画的に修繕等を行っていく必要がある。																	

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部						
	項	01 商工費							6,618千円	6,651千円	33千円	(参考)当初予算額	課	商工振興課
	目	04 商工施設費												
	事業	02 商工等指定管理施設運営事業												
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	使用料	公有財産使用料	81千円								
目的	市内の商工関連公共用施設の適正な管理運営を行い、施設利用者の利便性の向上及び商工業の振興を図る。			諸収入	大宮織物ホール電気料	203千円								
				諸収入	大宮織物ホール光熱水費負担金	101千円								
				諸収入	弥栄機業センター光熱水費負担金	5千円								
主要な事務・事業の概要	大宮織物ホール及び弥栄機業センターの各施設について、京丹後市商工会を指定管理者として管理運営を行った。													
	○大宮織物ホール（大宮町周枳）		6,294千円											
	令和4年度利用者数：1,611人													
	・指定管理委託料		3,540千円											
	・1・2階男女トイレ洋式化工事に係る配管新設工事		1,507千円											
	・火災保険料		9千円											
	・土地借上料（建物及び駐車場用地）		1,233千円											
	・し尿汲取手数料		5千円											
	○弥栄機業センター（弥栄町和田野）		324千円											
	令和4年度利用者数：2,133人													
・指定管理委託料		111千円	成果・課題	○市内商工関連公共用施設の管理運営を指定管理者として京丹後市商工会が行うことで、施設利用者の各種活動の推進に寄与した。 ○施設の老朽化が進んでおり、今後、計画的に修繕等を行っていく必要がある。										
・火災保険料		4千円												
・消防設備等修繕工事		209千円												

予算科目	款	07 商工費	3,278千円	3,843千円	565千円	執行率	部 商工観光部
	項	01 商工費				85.2 %	
	目	04 商工施設費				(参考)繰越予算額	
	事業	02 商工等指定管理施設運営事業（繰越）				3,843千円	
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	市債 商工施設整備事業債（公共施設等適正管理推進事業債）			2,900千円
目的	大宮織物ホールトイレ改修工事を実施し、施設利用者の利便性の向上を図る。						
主要な事務・事業の概要	○大宮織物ホールトイレ改修工事 1・2階男女トイレの洋式化 6基		3,278千円				
	成果・課題	トイレの洋式化が完了し、利用者の利便性が向上した。しかしながら、施設の老朽化が進んでおり、今後、計画的に修繕等を行っていく必要がある。					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	商工観光部
	項	01 商工費	4,484千円	4,607千円	123千円	97.3 %						
	目	04 商工施設費				(参考)当初予算額						
	事業	50 商工施設一般経費				4,816千円	課	商工振興課				
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		諸収入	旧丹後商業活性化センター火災保険料負担金		44千円	諸収入	旧三津小学校火災保険料負担金		29千円		
目的	商工業の振興に資する商工関連施設の維持管理を行う。		主な財源									
主要な事務・事業の概要	○京都工芸繊維大学京丹後キャンパス		1,425千円	○弥栄機業センター		5千円						
	<ul style="list-style-type: none"> ・雑木伐採業務 ・小便器センサー修繕 ・高圧真空遮断器更新工事 		363千円 259千円 803千円	<ul style="list-style-type: none"> ・電気代等負担金（指定管理部分除く） 								
○旧三津小学校		601千円	○あしぎぬ苑		56千円							
<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンド法面伐採業務 ・エアコン撤去 ・建物災害共済保険料 		495千円 77千円 29千円	<ul style="list-style-type: none"> ・水道料 ・水道閉開栓手数料 ・清掃作業委託業務料 		2千円 2千円 52千円							
○旧丹後商業活性化センター		2,391千円	○御旅市場商店街駐車場		6千円							
<ul style="list-style-type: none"> ・公衆トイレ管理業務 ・消防用設備等点検報告業務 ・建物災害共済保険料 ・消防用設備等修繕 ・玄関扉改修工事 ・風除室窓改修工事 		475千円 22千円 48千円 141千円 935千円 770千円	<ul style="list-style-type: none"> ・外灯電気代（旧小谷医院跡地） 									
			成果・課題	○商工業、織物業の振興を目的とした商工関連施設を適切に管理することができた。 ○いずれの施設も老朽化が進んでおり、今後、計画的に修繕等を行っていく必要がある。								

予算科目	款	07 商工費	1,957千円	2,298千円	341千円	85.1 % (参考)当初予算額 2,568千円	部 課	商工観光部 観光振興課	
	項	01 商工費							
	目	05 観光振興費							
	事業	01 “旬”でもてなす食の観光推進事業							
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源 国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				1,000千円	
目的	本市の強みである“食の魅力”に磨きをかけ、質の高い「食文化」と「おもてなし」を観光客等に提供することで、豊富で多彩な「旬の食を活かした滞在型観光（フードツーリズム）」を推進し、地域の雇用と経済の活性化を図る。								
主要な事務・事業の概要	○たんちよす普及事業（たんちよす月間）		770千円	○京丹後ガストロノミカ開催事業					668千円
	<ul style="list-style-type: none"> 京丹後たんちよす普及事業補助金 770千円 京丹後の旬の食材をメインに使い、手軽に楽しめる一品料理（たんちよす）を普及する取組を支援 たんちよす月間：10月1日（土）～30日（日） とっぷりTANGOを味わう会（10月2日、昼の部・夜の部）参加者：計56人 たんちよすアワー（10月1日～30日、3店舗） たんちよすバル（10月19日、出店17店舗） 生産者めぐり（10月2日、参加者：7人） 			[開催日時・場所] 令和5年3月6日・丹後王国「食のみやこ」 (1) 外部講師による講演及びパネルディスカッション 第1部「翅と醗酵について」 ・参加者：48人 (2) 地元講師による講演及びトークセッション 第2部「京丹後のキノコマイスターが語る野生のキノコの魅力」 第3部「丹後の漁業の現状と未来」 ・参加者：34人 ※オンライン視聴者数：延べ120人 ・企画運営委託料 100千円 ・講師等謝金（10人） 257千円 ・チラシ作成、動画配信、会場借上等 311千円					
	○「旬の京丹後」啓発・普及事業（旬の京丹後啓発看板設置）		189千円	成果・課題					
<ul style="list-style-type: none"> 看板製作費（大宮町周枳1か所、久美浜町（一区）1か所） 176千円 土地使用料 13千円 			○たんちよす、ガストロノミカなどの取組を行うことで「食のまち」の機運醸成につなげることができた。						
○フルーツトレイル広報事業		330千円	○看板設置（活イカ）やFM京都（フルーツトレイル）を活用することで、「食のまち」を広く周知できた。						
フルーツトレイル 実施期間：7月～10月、参加事業者：5事業者			○取組の持続性確保に向け、実施内容、運営体制等検討する必要がある。						
<ul style="list-style-type: none"> FM京都（αステーション）広告（3回） 330千円 									

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	商工観光部
	項	01 商工費	11,542千円	11,757千円	215千円	98.1 %						
	目	05 観光振興費				(参考)当初予算額						
	事業	02 1初「世界ジオパーク」推進事業				11,614千円						
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進									課	観光振興課	
目的	山陰海岸ユネスコ世界ジオパークの貴重な地質遺産を保護保全するとともに、教育や産業振興への活用を図る。また、専門的な知識を有するガイドを養成し、山陰海岸ジオパークの様々な魅力を発信する。	主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	100千円							
			府補	「世界ジオパーク」推進事業補助金	1,000千円							
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ジオパーク市情報センター（拠点施設）、ジオサイトの整備及び管理運営 7,318千円 <ul style="list-style-type: none"> ・拠点施設運営管理（道の駅てんきてんき丹後内） 3,970千円（業務委託用、清掃用具借上料、電気代相当負担金） ・ジオサイト保全管理 2,793千円（草刈業務委託料、海岸清掃ゴミ回収、看板修繕） ・新ジオサイト「オーロラ岩」（丹後町上野）の看板設置 555千円 ○山陰海岸ユネスコ世界ジオパーク普及啓発等 669千円 <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット印刷費用、PR缶バッチ資材等 456千円 ・関連会議、費用弁償等 213千円（日本ジオパーク全国大会、京丹後市ジオパーク最大活用会議等） ○ガイド養成講座開催（講師謝金2人分） 21千円 <ul style="list-style-type: none"> ・2月22日、3月1日、8日、15日の4日間開催（参加者：17人） ○ガイド研修会開催（講師謝金なし） <ul style="list-style-type: none"> ・12月13日、公認ガイド向けスキルアップ講座を開催（参加者：17人） 	成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○山陰海岸ジオパーク推進協議会負担金 3,402千円 ○ジオパーク全国大会参加費負担金（3人分） 15千円 <ul style="list-style-type: none"> ・10月21日～23日、第12回日本ジオパーク全国大会白山手取川大会 ○山陰海岸ユネスコ世界ジオパーク相互交流支援補助金 117千円 <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：京丹後市民（39人分） ・補助内容：令和4年9月1日～令和4年11月30日宿泊分 香美町内に宿泊 1人につき3,000円を上限に 									
			<ul style="list-style-type: none"> ○「オーロラ岩」周辺を清掃し看板を設置することで、新たなジオサイトとして認知を広めることができた。 ○ジオサイトの草刈りや海岸清掃を行い、良好な鑑賞環境を整えた。 ○ガイド養成講座やガイド向け研修会により、新規公認ガイドを2名養成し、スキルアップに繋がった。 ○ジオ縦断トレイル、香美町交流など経済活動につなげることができた。 ○令和4年のユネスコ世界審査において、「2年間の条件付き再認定」となったため、令和6年の審査に向け対応が必要である。 									

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部				
	項	01 商工費							8,359千円	9,889千円	1,530千円	84.5%
	目	05 観光振興費										(参考)当初予算額
	事業	03 滞在型観光地づくり推進事業										4,018千円
課	観光振興課											
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				1,950千円				
			国補	国立・国定公園利用拠点魅力創造地域復興推進事業費補助金				4,000千円				
目的	地域経済への波及、交流人口の拡大等に寄与する各種大会等（各種会議、スポーツ大会、イベント等）を主催する団体に対して補助金を交付することにより、宿泊客等を誘致する。また、木津川市との交流やeバイクの活用促進により産業振興、地域の活性化に繋げ、滞在型観光地づくりを推進する。		主な財源									
主要な事務・事業の概要	○観光業等活性化推進事業補助金 1,440千円 交付件数：10件（400千円×2件、80千円×8件）、宿泊者数：3,218人			○山と海と大空をつなぐ京丹後サステナブルツーリズム拠点創設事業 6,269千円								
	○全国道の駅連絡会会費 20千円 ○近畿道の駅連絡会会費 27千円 ○国民保養温泉地協議会負担金 45千円 ○木津川市・京丹後市交流事業協議会負担金 558千円 【構成団体】 木津川市、京丹後市観光公社、京丹後市 【事業概要】 平成20年に締結した「京丹後市と木津川市との間の友好都市提携に関する盟約書」に基づく、旅館等における宿泊割引事業を実施 【実施事業】 友好都市京丹後へ行こう！フレンドシップキャンペーン ・対象者：木津川市民（274人泊分） ・補助内容：令和4年7月1日～令和5年3月20日泊分 京丹後市内に宿泊 1回につき1人2,000円を上限に補助			・eバイク共同予約システム導入経費 4,950千円 ・案内看板等作成費（26基）、劣化看板撤去費（9基） 594千円 ・看板デザイン、ロゴマーク作製委託料 500千円 ・eバイク充電ステーション電気コンセント増設工事費等（3施設、10か所） 225千円								
				成果・課題	○観光業等活性化推進事業補助金については、コロナ禍による大会中止が続く中、10件の交付実績があった（対令和3年度比4件増）。 ○木津川市からの誘客は、広報を行った夏場に集中した反面、広報が不足した冬季は低水準にとどまった。 ○環境省の補助金を活用し、共同予約システムの導入などeバイクによる国定公園内サイクリングツアーの提供体制を整備することができた。今後、システムの汎用性や事業効果を検証しながら、運用地域の拡大に向け取組を進めていく必要がある。							

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	商工観光部
	項	01 商工費	2,600千円	2,717千円	117千円	(参考)当初予算額	95.6%					
	目	05 観光振興費					4,857千円	課	観光振興課			
	事業	04 日本一の砂浜海岸づくり推進事業										
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	国補	地方創生推進交付金(1/2)		178千円					
				国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		2,190千円					
目的	山陰海岸ユネスコ世界ジオパークを構成する京丹後の美しい砂浜海岸を保全し、一年を通じてにぎわう日本一の砂浜海岸づくりを推進する。											
主要な事務・事業の概要	○砂浜海岸の保全事業		1,491千円									
	<ul style="list-style-type: none"> 海水浴場清掃美化業務委託(冬季) 琴引浜、蒲井海岸、竹野海岸、浅茂川海岸、後ヶ浜海岸 小浜海岸、上野平海岸の7海岸(令和3年度8海岸) 											
	○砂浜海岸の活用事業		330千円									
	<ul style="list-style-type: none"> 遊歩道堆積砂撤去委託料(委託先:小天橋観光協会) 小天橋箱石海岸遊歩道に堆積する砂及び雑草等の除去 											
○ビーチ斉クリーン作戦(葛野海岸)		424千円										
<ul style="list-style-type: none"> 消耗品(トン土嚢袋等)、チラシ作成費 開催日時:6月25日(土) 9:00~11:00 参加者数:約300人 												
○未来earthクリーン事業		355千円										
<ul style="list-style-type: none"> 消耗品 (TSUNAGUロゴマーク入り手袋、火箸、ミニのぼり) 												
成果・課題							<p>○年間を通し、地元区等が実施する海岸清掃を支援したほか、小天橋遊歩道の維持管理を行うことで、砂浜海岸の良好な景観を維持した。</p> <p>○ビーチ斉クリーン作戦により、市民等へ美しい砂浜海岸の価値と保全の大切さを啓発することができた。</p> <p>○未来earthクリーン事業では、3店舗のお宿でロゴマーク入りの備品類で展開したほか、おかみさんの会でロゴ入りTシャツを作成するなど、「SDGs観光」の推進ができた。</p>					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	54,754千円		54,754千円	0千円	100.0%		
	目	05 観光振興費					(参考)当初予算額		課
	事業	05 イバウト・宿泊促進強化事業	30,000千円						
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	繰入金 観光イッパ整備等促進実行調整費基金繰入金 54,754千円					
目的	入湯税相当額を原資とした観光インフラ整備等促進実行調整費基金を活用し、市内の法人等が実施する観光の魅力づくりに寄与するインフラ整備事業に補助金を交付し、本市の自然や温泉等を活かした魅力ある観光地づくりを推進する。								
主要な事務・事業の概要	○観光インフラ整備等促進事業補助金 54,754千円 (単位：千円)				その他事業	14	北畿リゾート(株)/花郷-OKADA観光公園改良事業	10,864	4,938
						15	蒲井・旭活性化協議会/ツリーハウス公園整備事業	6,331	5,180
					計(15件)		83,683	54,754	
	事業区分	No	事業名	事業費	補助金				
	温泉源・配湯施設改修等事業	1	浜詰温泉/配湯管整備工事	542	443				
		2	浜詰温泉/漏水改良工事	504	412				
		3	丹後神野温泉/水中ポンプ等取替工事	2,827	1,002				
		4	丹後神野温泉/源泉ケーシング改修工事	13,860	5,000				
		5	浜詰温泉/配湯管改良工事	1,239	1,013				
		6	久美浜カンツリー温泉/揚湯管改修工事	2,596	2,124				
		7	夕日ヶ浦温泉/配電盤等取替工事	4,840	3,960				
		8	鴻の鶴温泉温泉/配湯管改修工事	8,690	5,000				
		9	鳴き砂温泉/水中ポンプ取替工事	517	423				
10		浜詰温泉/配湯管漏水整備工事	601	491					
砂浜清掃用機械購入等事業	11	鳴き砂温泉/予備ポンプ整備事業	3,762	3,078	成果・課題	○温泉源の維持管理や宿泊温泉施設の機能向上等、民間事業者等が行う設備投資を事業者が必要とするタイミングで支援することができた。 ○引き続き、観光インフラ整備等促進実行調整費基金を適正に管理・運用し、民間の設備投資を積極的に支援することで、魅力ある観光地づくりを進めていく必要がある。			
	12	掛津区/砂浜清掃用機械購入事業	5,610	4,590					
	13	浜詰区/砂浜清掃用機械購入事業	20,900	17,100					

予算科目	款	07 商工費		本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部						
	項	01 商工費								10,000千円	10,000千円	0千円	(参考)繰越予算額	課	観光振興課
	目	05 観光振興費													
	事業	05 イバウト・宿泊促進強化事業（繰越）													
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源												
目的	入湯税相当額を原資とした観光インフラ整備等促進実行調整費基金を活用し、市内の法人等が実施する観光の魅力づくりに寄与するインフラ整備事業に補助金を交付し、本市の自然や温泉等を活かした魅力ある観光地づくりを推進する。														
主要な事務・事業の概要	○観光インフラ整備等促進事業補助金				10,000千円										
					(単位：千円)										
	事業区分	No	事業名	事業費	補助金										
温泉施設等整備事業	1	(株)アウルコーポレーション/水辺の小さな白い花（HOTEL艸花）ヴィラ棟新設工事	116,000	10,000											
※令和3年度に観光インフラ整備等促進実行調整費基金を10,000千円繰入済み															
					成果・課題	民間事業者が行う温泉施設等の設備投資に対し、支援することができた。									

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部				
	項	01 商工費							35,204千円	35,205千円	1千円	99.9 %
	目	05 観光振興費										(参考)当初予算額
	事業	06 観光インフラ整備等促進実行調整費基金										2千円
課	観光振興課											
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		財産収入		観光インフラ整備等促進実行調整費基金		47千円					
目的	観光地として魅力ある環境整備を推進することを目的とした観光インフラ整備等促進実行調整費基金への積立金。		主な財源									
主要な事務・事業の概要	○観光インフラ整備等促進実行調整費基金積立金		35,157千円									
	(参考) 令和3年度入湯税収入額		35,286,902円									
	過年度入湯税還付金		- 129,550円									
		<u>35,157,352円</u>										
○観光インフラ整備等促進実行調整費基金積立金(利子分)		47千円										
(参考) 基金の状況		(単位：千円)										
令和3年度末 現在高	令和4年度中増減額			令和4年度末 現在高								
①	繰入金	運用利子	積立金	①-②+③+④								
②	③	④										
122,999	54,754	47	35,157	103,449								
				成果・課題								

予算科目	款	07 商工費		本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 商工費		23,951千円	24,089千円	138千円	99.4 %			
	目	05 観光振興費					(参考)当初予算額	課	観光振興課	
	事業	07 海水浴場連絡員配置等支援事業					13,190千円			
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進			国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金			20,230千円		
目的	「京都府遊泳者及びプレジャーボートの事故の防止等に関する条例」及び「海水浴場における新型コロナウイルス感染症の感染予防対策ガイドライン」を遵守して開設する海水浴場開設者に、開設経費の一部を支援することで、海水浴を通じた夏季の誘客を促進する。			主な財源						
主要な事務・事業の概要	①海水浴場開設者支援事業補助金		11,038千円							
	②新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策支援補助金		9,372千円 (千円)			○旅費（海水浴場DX先進地視察） 40千円 ○需用費等（救急サイン修繕、海水浴場開設及びコロナ対策消耗品） 992千円 ○委託料（水難啓発救助委託料） 80千円 ○使用料及び借上料（浜詰海水浴場仮設トイレ借上、モバイルWi-Fiルーター借上、海水浴場駐車場混雑情報配信システム運用費、駐車場使用料、有料道路通行料） 331千円 ○備品購入費 2,098千円 海水浴場駐車場混雑情報配信用タブレット端末（19台）、トランシーバー（2台）、ハンドマイク（3台）、AED（11台）ほか				
	開設者	海水浴場名	事業費①	補助金①	事業費②	補助金②				
	蒲井区	蒲井浜	681	512						
	小天橋観光協会	小天橋・葛野	2,659	2,453	1,687	1,686				
		箱石浜			556	555				
	浜詰区	浜詰夕日ヶ浦	1,641	1,303	2,644	668				
	網野スポーツクラブ	八丁浜	820	677	2,203	837				
	小浜観光協会	小浜	636	541	541	461				
	掛津区	琴引浜掛津	924	613	857	839				
	遊区	琴引浜遊	1,374	622	64	60				
	砂方区	砂方	774	659	944	840				
	(株)てんきてんき村	立岩・後ヶ浜	1,548	1,267	492	378				
	竹野区	竹野	663	612	1,060	837				
	平区	平	未開設		68	67	成果・課題	○府条例及びガイドラインに基づく安全・安心な海水浴場を実現し、コロナ禍において夏季の誘客を下支えすることができた。 ○非開設海岸の海岸パトロール員配置を支援し、浜辺周辺の秩序を保ち、衛生環境の確保及び周辺住民の感染防止に資することができた。		
上野区	高嶋	683	612	948	842					
久僧区	久僧	564	514	497	466					
中浜区	中浜	785	653	964	836					
計		13,752	11,038	13,525	9,372					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 632千円	最終予算額 632千円	不用額 0千円	執行率	部 商工観光部
	項	01 商工費				100.0 %	
	目	05 観光振興費				(参考)繰越予算額	
	事業	07 海水浴場連絡員配置等支援事業（繰越）				632千円	
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源				
目的	海水浴場の情報をWeb上で配信するシステムを構築することにより、海水浴客の利便性向上を図り、海水浴を通じた夏季の誘客を促進する。						
主要な事務・事業の概要	○海水浴場情報配信システム導入委託料 632千円 配信内容：海水浴場の駐車場混雑状況、遊泳禁止情報を観光公社ホームページ「京丹後ナビ（京丹後ビーチ）」で配信 運用開始：令和4年7月 サイト閲覧数：令和4年7月158,574PV、令和4年8月128,560PV						
	成果・課題	○令和3年度に試験的導入した汎用品をもとに、具体的な駐車可能台数、遊泳可否情報、情報の最新更新時刻、開設時間などの機能を加えたシステムを新たに構築し、観光公社「京丹後ナビ」のビーチ情報の中で配信した。 ○利用者の利便性が格段に向上し、シーズン中に約500件あった海水浴場に関する問合せが、約200件まで減少した。					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 2,521千円	最終予算額 2,645千円	不用額 124千円	執行率	部 商工観光部
	項	01 商工費				95.3 %	
	目	05 観光振興費				(参考)当初予算額	
	事業	08 観光プロモーション推進事業				3,443千円	
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		府補 きょうと地域連携交付金（観光振興事業）			400千円	
目的	各種広報媒体の活用やイベントでのキャンペーン、広域観光団体との連携によるPR活動の展開等により、観光資源、観光情報を発信し、観光誘客の促進を図る。			主な財源			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○誘客イベント等情報発信及び広告掲載等経費 424千円 <ul style="list-style-type: none"> ・FM京都（αステーション）広告（イベント告知：3回） 330千円 海水浴場開設情報×2回、 京バイク（3拠点施設における新規eバイクレンタル事業の告知）×1回 ・わおマップ広告掲載料 88千円 ・JAF観光登録システム利用料 6千円 ○観光宣伝活動等事務経費 265千円 <ul style="list-style-type: none"> ・旅費、有料道路通行料等 137千円 ・キャンペーン景品、観光宣伝物品等 128千円 ○広域観光団体負担金 1,777千円 <ul style="list-style-type: none"> ・（一社）豊岡観光イノベーション（豊岡DMO） 300千円 ・（公社）京都府観光連盟 390千円 ・北近畿広域観光連盟 987千円 ・（特非）ジャパン・フィルムコミッション 100千円 		<ul style="list-style-type: none"> ○「ミニポートピア京丹後7周年記念競走」経費【所管：政策企画課】 55千円 ・BTS京丹後開設7周年記念競走に係る大会入賞商品 35千円 （優勝カップ、丹後コシヒカリ米） ・物産展開催に係る旅費、有料道路通行料等 20千円 		成果・課題	<p>○新型コロナの影響により、広域連携によるPR活動が制約される中、旅行会社向け商談会、ロケ受入（50回）など、アフターコロナに向けた取組を行った。</p> <p>○FM京都（αステーション）で、海水浴場駐車場混雑情報システムの案内のほか、令和5年3月から開始したeバイク予約システム「京バイク」に関する放送を行い、長期滞在や周遊観光が期待できる新しい観光コンテンツを宣伝することができた。</p>	

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 127,762千円	最終予算額 132,503千円	不用額 4,741千円	執行率 96.4 % (参考)当初予算額 131,904千円	部 商工観光部
	項	01 商工費					
	目	05 観光振興費					
	事業	09 地域総ぐるみ観光地づくり事業					
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	国補	地方創生推進交付金(1/2)	7,301千円	
目的	京都府北部地域連携都市圏振興社(海の京都DMO)への参画と、同京丹後地域本部(京丹後市観光公社)の活動支援により、魅力ある観光地づくりを推進する。また、京丹後市観光立市推進会議を開催し、第3次京丹後市観光振興計画の進捗状況の検証及び第4次観光振興計画策定のための審議を行う。			国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	82,580千円	
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金	8,000千円	
			繰入金	新型コロナウイルス感染症支え合い基金繰入金	4,500千円		
主要な事務・事業の概要	○京都府北部地域連携都市圏振興社(海の京都DMO)運営負担金		15,238千円	○地域おこし企業人交流プログラム受入事業負担金		20,000千円	
	府と北部7市町等で構成する海の京都DMOの運営に関する経費を負担し、コロナ禍を踏まえた事業者の取組支援や観光から移住に向けた人の流れの創出と持続可能な地域づくり、訪問者ニーズの把握と効果的な情報発信による海の京都ファンの拡大、訪日旅行の需要回復を見据えたインバウンド対策に取り組んだ。			総務省「地域おこし企業人交流プログラム」事業を活用し、観光に関する専門的なノウハウや知見を有する大手旅行会社の社員を受け入れた。			
	○京都府北部地域連携都市圏振興社京丹後地域本部(京丹後市観光公社)補助金		86,259千円	・受入人数・期間			
	事業費	国内外観光プロモーション・マーケティング事業	52,708千円	令和4年2月1日～令和5年3月31日(1人・株JTB)			
		インナープロモーション事業	1,309千円	令和3年2月1日～令和6年3月31日(予定)(1人・ANAあきんど株)			
		「海の京都」認定観光案内所事業	3,952千円	・配置部署: 商工観光部観光振興課[勤務場所: 京丹後市観光公社]			
		受託業務事業	8,378千円	・活動内容: ヘルスツーリズム、教育旅行、首都圏誘客キャンペーン等			
		海の京都エリア活性化事業(6支部活動補助金)	4,301千円	○国際交流員(CIR)任用経費(1人)		4,690千円	
		小計	70,648千円	京丹後市観光公社へ派遣(予定: 令和元年8月から5年間を予定)			
	管理費	本部・支部の事務経費及び支部職員の人件費等	15,611千円	報酬、社会保険料、雇用保険料、研修旅費		4,576千円	
○京丹後市観光立市推進会議		1,040千円	一般財団法人自治体国際化協会負担金		114千円		
・検討部会委員報酬(6人)、委員報酬(24人)等		622千円	○会計年度任用職員経費(1人、10～3月)		535千円		
検討部会(令和4年6月7日、7月4日、8月31日)			成果・課題		○インターネットやSNS等を活用したデジタルプロモーションの実践と、Web広告の配信状況の分析、サイト改善や広告配信により認知度向上を図った。 ○「地域おこし企業人交流プログラム事業」の活用により、民間企業の専門人材を観光公社に派遣し、法人向けヘルスツーリズム「健康保養地造成事業」に着手したほか、里山エリアにおける自然体験を加えた新たなツアーの商品化、首都圏からの誘客キャンペーンの実施やPR活動を実施した。 ○第4次京丹後市観光振興計画を策定した。 ○市域全体での観光プロモーションが進むよう、観光公社会員の増加と異業種間連携の促進に繋がる仕組みづくり等、引き続き推進する必要がある。		
全体会議(令和4年10月14日、11月21日)							
・印刷製本代(第4次京丹後市観光振興計画)400部		418千円					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	商工観光部
	項	01 商工費	13,109千円	13,297千円	188千円	(参考)当初予算額	98.5 %					
	目	06 観光等施設費										
	事業	01 海浜等施設管理事業										
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進							課	観光振興課			
目的	海水浴場等にある観光関連施設（トイレ、休憩所等）の清掃及び修繕等維持管理を行い、海岸地域の美化と観光客等の利便性及び快適性の向上を図る。	主な財源	市債	観光施設整備事業債（合併特例債）				2,500千円				
			市債	観光施設整備事業債（公共施設等適正管理推進事業債）				1,100千円				
主要な事務・事業の概要	○需用費	3,771千円	○使用料及び賃借料				163千円					
	・消耗品（トイレトーパー、清掃用消耗品等）	216千円	・土地借上料（中浜オートキャンプ場用地）				163千円					
	・光熱水費（電気料金・上下水道料金）	2,713千円	○工事請負費				1,802千円					
	・修繕料（シャワー、トイレ等）	842千円	・琴引浜掛津休憩所解体撤去工事				1,292千円					
	○役務費	936千円	・久僧海水浴場施設給水管改修工事				270千円					
	・手数料（し尿汲取手数料、浄化槽法定検査手数料等）	871千円	・久僧海水浴場コンクリートテーブル、椅子撤去				240千円					
	・保険料（火災保険料）	65千円										
	○委託料	6,437千円										
	・海浜施設維持管理（トイレ、脱衣所、シャワー室、休憩所等）	842千円										
	・浄化槽維持管理委託料（琴引浜西トイレ）	924千円										
・海水浴場清掃美化業務委託料（海水浴場排出ごみ）	2,031千円											
・琴引浜掛津公衆トイレ整備工事設計業務委託料	2,640千円											
成果・課題	○海水浴場等に設置しているシャワー・トイレ、脱衣所、炊事棟等を適切に維持管理することにより、快適な利用環境を提供することができた。 ○安全快適な利用環境を確保するため、計画的に修繕を進めていく必要がある。											

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部														
	項	01 商工費							14,264千円	14,649千円	385千円	97.3 %										
	目	06 観光等施設費										(参考)当初予算額										
	事業	02 自然公園管理事業										14,966千円										
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		府委	国立公園・国定公園管理委託金	12,047千円																	
目的	京都府から管理委託を受けた国立公園及び国定公園区域内にある公園施設等の適正な維持管理を行い、自然公園の環境保全及び活用を促進する。				主な財源																	
主要な事務・事業の概要	<p>山陰海岸国立公園、丹後天橋立大江山国定公園にある京都府管理の自然公園施設（京都府から本市へ管理委託され、市は地元区等に再委託）の維持管理及び環境保全を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自然公園施設等管理委託料（12園地・4遊歩道） 6,657千円 ○自然公園内ごみ収集委託料（5園地） 2,555千円 ○トイレ清掃・水道施設管理委託料、バイオトイレ維持管理委託料 1,165千円 ○し尿汲取手数料（7園地） 1,653千円 ○修繕料（五色浜園地トイレ修繕、犬ヶ岬園地トイレ修繕） 152千円 ○通信運搬費（経ヶ岬園地水道施設遠方監視システム） 31千円 ○消耗品費、光熱水費（10園地） 1,872千円 ○火災保険料（五色浜園地給水装置機械室棟、丹後松島トイレ） 9千円 ○土地借上料（後ヶ浜園地トイレ用地、経ヶ岬園地駐車場用地） 160千円 ○補修用原材料費 10千円 			<p>【参考】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>自然公園名</th> <th>町名</th> <th>園地等の名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">山陰海岸国立公園</td> <td>久美浜町</td> <td>かぶと山、大向、湊宮、葛野、箱石</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>浜詰、夕日ヶ浦、五色浜</td> </tr> <tr> <td>丹後天橋立大江山国定公園</td> <td>丹後町</td> <td>小浜、掛津、遊、三津</td> </tr> <tr> <td></td> <td>丹後町</td> <td>後ヶ浜、犬ヶ岬、丹後松島、経ヶ岬</td> </tr> </tbody> </table>					自然公園名	町名	園地等の名称	山陰海岸国立公園	久美浜町	かぶと山、大向、湊宮、葛野、箱石	網野町	浜詰、夕日ヶ浦、五色浜	丹後天橋立大江山国定公園	丹後町	小浜、掛津、遊、三津		丹後町	後ヶ浜、犬ヶ岬、丹後松島、経ヶ岬
	自然公園名	町名	園地等の名称																			
山陰海岸国立公園	久美浜町	かぶと山、大向、湊宮、葛野、箱石																				
	網野町	浜詰、夕日ヶ浦、五色浜																				
丹後天橋立大江山国定公園	丹後町	小浜、掛津、遊、三津																				
	丹後町	後ヶ浜、犬ヶ岬、丹後松島、経ヶ岬																				
	成果・課題	<p>○観光客に安全で快適な環境を提供するため、自然公園施設等の維持管理及び環境保全を実施した。</p> <p>○改修の必要な施設や撤去・修繕の必要な看板について、常時現状把握を行い、京都府へ早急な対応を求めていく必要がある。</p>																				

予算科目	款	07 商工費		本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 商工費		167,415千円	167,458千円	43千円	99.9 %			
	目	06 観光等施設費					(参考)当初予算額			
	事業	03 観光等指定管理施設運営事業					153,141千円	課	観光振興課	
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進			諸収入	弥栄あしぎぬ温泉電気代等負担金		12,439千円			
目的	観光関連施設の効果的かつ効率的な管理運営と利用者サービスの向上を図るため、指定管理者に施設の管理運営を委託するとともに、施設設備の適切な維持管理を行う。			市債	過疎地域持続的発展特別事業債（過疎対策債）		105,100千円			
主要な事務・事業の概要	○委託料			151,231千円	○需用費（弥栄あしぎぬ温泉電気代等）			12,439千円		
	・電気設備保守（弥栄あしぎぬ温泉）			166千円	○修繕料（森林公園スイス村スノーモービル保守）			280千円		
	・害虫駆除委託料（かぶと山公園キャンプ場）			33千円	○消耗品費			3千円		
	・雑木伐採委託料（小町公園）			286千円	○役務費			1,498千円		
	・特殊建築物等報告業務委託料			1,760千円	・水質検査等手数料			411千円		
	（浅茂川温泉静の里、はしうど荘、宇川温泉よし野の里、弥栄あしぎぬ温泉、森林公園スイス村）				・火災、自動車損害保険料			1,077千円		
	・指定管理委託料			148,986千円	・ごみ持込処理手数料（森林公園スイス村備品処分）			10千円		
					○使用料及び賃借料			1,964千円		
					・土地借上料（施設用地9か所）			1,313千円		
					・機械器具借上料（AED16台）			651千円		
					成果・課題	○民間事業者のノウハウを活かし、観光施設の適切な運営と維持管理を行うことができた。				
						○光熱費等が高騰する中、施設の運営が安定して継続できるよう支援を行った。				
					○老朽化が進む施設において、安全性・快適性が確保できるよう、指定管理者と情報を共有しつつ、適切に維持管理を行っていく必要がある。					
※指定管理委託料は、光熱費等高騰対策支援加算を含む。 （加算額合計：14,629千円）										

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部				
	項	01 商工費							83,054千円	86,656千円	3,602千円	95.8 %
	目	06 観光等施設費										(参考)当初予算額
	事業	04 観光等指定管理施設大規模改修事業										77,854千円
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	1,100千円						
目的	観光関連の指定管理施設において、大規模な施設改修・修繕を市が行い、施設の適切な維持管理に努める。			繰入金	ふるさと応援基金繰入金	30,000千円						
				諸収入	市有建物損害共済金	1,067千円						
				市債	観光施設整備事業債（合併特例債）	38,300千円						
主要な事務・事業の概要	○修繕料		12,846千円	○備品購入費		8,169千円						
	・森林公園スイス村 エレベーター修繕ほか7件		5,694千円	・スイス村雪上仕様軽トラック1台		3,723千円						
	・浅茂川温泉静の里 エレベーター修繕ほか5件		2,337千円	・ショーケース2台、冷蔵庫3台、冷凍庫1台		2,243千円						
	・天女の里 非常放送設備修繕ほか5件		1,733千円	・ゆで麺器1台、製氷機1台、IP無線機6台		1,496千円						
	・豪商「稲葉本家」 畳表替ほか3件		1,156千円	・ゴミステーション1台、壁掛けエアコン1台ほか		707千円						
	・はしうど荘 排煙窓修繕ほか2件		679千円	○委託料		7,779千円						
	・かぶと山公園 漏水修繕ほか2件、小町公園 案内看板修繕		682千円	・工事設計、監理業務（道の駅てんきてんき丹後ほか6件）		7,631千円						
	・よし野の里 カラン修繕ほか1件、ステーキハウス 防雪戸修繕		565千円	・調査業務（スイス村庄雪車、天女の里受水槽ポンプ）		148千円						
	○工事請負費		54,131千円	○手数料等（ごみ持込処理、備品処分ほか）		129千円						
	・よし野の里 エアコン改修ほか7件		23,670千円	参考		繰越明許費を除いた最終予算額	83,656千円					
・小町公園 回廊屋根改修ほか1件		8,863千円			実質的な予算執行率	99.2%						
・道の駅てんきてんき丹後 エアコン改修ほか2件		5,388千円	■令和5年度への繰越事業									
・かぶと山公園 ウッドデッキ整備ほか1件		4,545千円	・天女の里交流施設改修事業 令和5年5月完了		3,000千円							
・森林公園スイス村 電話設備更新ほか7件		3,961千円	成果・課題	○必要な修繕等を実施することにより、公共施設を適正に保全するとともに、利用者の安全性、利便性及び快適性を確保することができた。 ○老朽化による不具合箇所を早期発見し、予防措置を講じることにより損傷の拡大を防ぐ必要がある。								
・あしぎぬ温泉 板塀改修、はしうど荘 エアコン改修ほか2件		3,160千円										
・天女の里 園内道路舗装ほか2件		2,330千円										
・高嶋園地 ゴミシエルター更新ほか1件		874千円										
・浅茂川温泉静の里 高圧機器改修ほか1件		812千円										
・豪商「稲葉本家」 電話設備更新		528千円										

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部				
	項	01 商工費							18,458千円	19,207千円	749千円	96.1 %
	目	06 観光等施設費										(参考)当初予算額
	事業	50 観光等施設一般経費										17,061千円
課	観光振興課											
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	府委	碓高原畜産展示資料館管理委託金（10/10）		1,036千円					
目的	市内の公園、トイレ、休憩所等の公共用施設を適切に維持管理することにより、市民、観光客等の憩いの場としての環境づくりを推進する。			諸収入	市有建物損害共済金		381千円					
				諸収入	市有建物損害共済保険料負担金		16千円					
				諸収入	丹後温泉源管理負担金		231千円					
				諸収入	丹後温泉電力料		538千円					
				諸収入	公共井戸水電力費		4千円					
主要な事務・事業の概要	○施設管理委託料（清掃、草刈り、水質検査、機械警備等）		9,576千円		<ul style="list-style-type: none"> 土地借上料（ブナハウス内山用地等） 803千円 負担金（おおみや小町温泉温泉源スタンド電気料負担等） 190千円 工事請負費 1,919千円 （離湖東屋解体工事、碓高原公共井戸浄水圧送ポンプ取替工事等） 原材料費（静の杜花壇用スチール支柱等） 11千円 							
	地域名	施設名										
	峰山地域	羽衣茶屋、泉の爽香苑、薬師ヶ丘さくらの森公園等										
	大宮地域	平地地蔵公園、ブナハウス内山、おおみや小町温泉源等										
	網野地域	子午線塔、静の杜、離湖公園、霧降の滝公園等										
	丹後地域	経ヶ岬・碓高原水道施設、碓高原畜産展示資料館等										
	久美浜地域	東山公園、城山公園、山内施設等										
	○その他の維持管理経費		8,882千円		成果・課題	市内の公園、トイレ、休憩所等の公共用施設を適切に維持管理することにより、市民、観光客等の憩いの場としての安全で快適な施設環境を提供できた。						
	・消耗品費（施設管理用消耗品等）		35千円									
	・燃料費（離湖管理棟灯油代）		7千円									
・光熱水費（トイレ等電気料、上下水道使用料等）		1,493千円										
・修繕料等（ブナハウス内山屋根塗装等）		3,852千円										
・通信運搬費（離湖公園電話料等）		32千円										
・手数料（し尿汲取手数料等）		381千円										
・保険料（建物火災保険）		159千円										

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 30,405千円	最終予算額 30,658千円	不用額 253千円	執行率	部 市民環境部																							
	項	01 保健衛生費				99.1 %																								
	目	07 環境衛生費				(参考)当初予算額																								
	事業	08 海岸漂着物対策推進事業【再掲】				28,918千円																								
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		府補 府委	海岸漂着物地域対策推進事業補助金 (8/10・10/10)		27,718千円	課 生活環境課																							
目的	海岸における良好な景観及び環境の保全を図るため、京都府の補助事業を活用し、地区等に委託して海岸漂着物の回収及び処理を行うとともに、発生抑制対策を実施することで、海洋汚染及び海岸漂着物対策を推進する。			海岸漂着物回収委託金		566千円																								
主要な事務・事業の概要	<p>○海岸漂着物処理手数料 18,158千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 海岸漂着物処理量 246.84t <p>○環境保全負担金（廃棄物受入先） 247千円</p> <p>○海岸漂着物回収処理委託料（地元区・地元団体） 11,262千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 府管理海岸 6,599千円 市管理海岸 3,919千円 注射器回収 744千円 <p>※期間：4/1～8/31、回収本数：2,083本</p> <p><補助事業実施海岸></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>海岸名</th> <th>管理</th> <th>担当課</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">久美浜</td> <td>箱石湊宮葛野海岸</td> <td>府</td> <td rowspan="8">観光振興課</td> </tr> <tr> <td>蒲井東海岸</td> <td>市</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">網野</td> <td>浜詰海岸、浅茂川海岸、小浜海岸</td> <td>府</td> </tr> <tr> <td>琴引浜（遊・掛津）</td> <td>市</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">丹後</td> <td>後ヶ浜海岸、上野平海岸、久僧海岸</td> <td>府</td> </tr> <tr> <td>砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸</td> <td>市</td> </tr> <tr> <td>上向下向海岸、此代海岸、尾和海岸、岩田海岸</td> <td>府</td> <td>管理課</td> </tr> </tbody> </table>			地域	海岸名	管理	担当課	久美浜	箱石湊宮葛野海岸	府	観光振興課	蒲井東海岸	市	網野	浜詰海岸、浅茂川海岸、小浜海岸	府	琴引浜（遊・掛津）	市	丹後	後ヶ浜海岸、上野平海岸、久僧海岸	府	砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸	市	上向下向海岸、此代海岸、尾和海岸、岩田海岸	府	管理課	<p><海岸漂着物発生抑制事業></p> <p>○海岸ごみ拾いイベントの実施 215千円</p> <ul style="list-style-type: none"> スクールバス運行経費 215千円 ※市内中学校1・2年生 399人対象 <p>○写真パネル展の実施 6千円</p> <ul style="list-style-type: none"> イベント資材送料、借上料 6千円 ※市役所ホール（5/24～6/3） <p>○環境学習の実施 450千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 講師謝金 20千円 消耗品費 430千円 ※10/23、琴引浜鳴き砂文化館、11人参加 <p>○その他 67千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通旅費、有料道路通行料、消耗品費等 67千円 			
	地域	海岸名	管理	担当課																										
久美浜	箱石湊宮葛野海岸	府	観光振興課																											
	蒲井東海岸	市																												
網野	浜詰海岸、浅茂川海岸、小浜海岸	府																												
	琴引浜（遊・掛津）	市																												
丹後	後ヶ浜海岸、上野平海岸、久僧海岸	府																												
	砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸	市																												
	上向下向海岸、此代海岸、尾和海岸、岩田海岸	府		管理課																										
成果・課題	<p>○市内17海岸で海岸清掃を行い、景観保護と環境保全を行うことができた。</p> <p>○海岸ごみ拾いイベント等啓発事業の実施及び啓発教材の作成・活用により、海ごみ問題の現状や課題を知る機会を提供できた。</p> <p>○事業継続と財源確保に向けて、引き続き、国及び府に対して支援を求めていく必要がある。</p>																													